BRAVIA® Phone

S004

取扱説明書

READ THIS MANUAL TO MASTER
THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

ごあいさつ

このたびは、BRAVIA® Phone S004(以下、「S004」とします)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

『取扱説明書』(本書)では、主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、auホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。

取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』(本書)と『取扱説明書詳細版』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
パソコンから:http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

オンラインマニュアル

auホームページでは、『取扱説明書詳細版』を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。

- S004からは:待受画面で E→[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル](通信料無料)
  EZweb版 auオンラインマニュアルは、通信料無料でご利用いただけます。
- パソコンからは:http://www.au.kddi.com/manual/index.html

■ For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual 英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.
簡易英語版/中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

S004をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのお客さまサポートで症状をご確認ください。

- S004からは:待受画面で E→[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは:http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル･地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- S004は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、同梱の「グローバルパスポートCDMA/GSMご利用ガイド」をご参照ください。

目次

はじめに

ご利用の準備

基本操作

電話をかける·受ける

アドレス帳／プロフィール

メール

EZweb／PCサイトビューアー

auのネットワークサービス

カメラ

LISMO

テレビ

データフォルダ／microSDメモリカード

便利な機能

機能設定

安全上のご注意／防水のご注意

付録／索引

簡易英語･簡易中国語

S004でできること

▶P.36

電話をかける・受ける

着信履歴や発信履歴、アドレス帳の電話番号を利用して電話をかけることもできます。

▶P.43

連絡先をアドレス帳で管理する

最大1,000件の連絡先を登録できます。1件のアドレス帳には、複数の電話番号やEメールアドレスなどを登録できます。

▶P.50

メールを送る・受け取る

EメールやCメールを送受信できます。デコレーションメールや、デコレーションアニメといった、カラフルで楽しいメールも送受信できます。

▶P.62、▶P.76

インターネットを見る

EZwebでは、簡単にインターネットを楽しめます。PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを快適に見ることができます。

▶P.85

写真を撮る

最大8M（3,264×2,448ドット）の静止画（フォト）を撮影できます。最大640×480ドットの動画（ムービー）も撮影できます。

▶P.91

音楽・ビデオ・本を楽しむ

着うたフル®や音楽CDなどの楽曲を聴くことができます。ビデオや電子書籍を再生して楽しむこともできます。

▶P.95

テレビを見る

テレビ（ワンセグ）を見ることができます。番組を録画することもできます。

▶P.74

ゲームで遊ぶ

本格的な3Dゲームから、お手軽なゲームまで、いろいろなジャンルのEZアプリ(BREW®)のゲームをダウンロードして遊べます。

▶P.68

ニュースをチェックする

テレビの速報テロップと同じタイミングで、速報ニュースをチェックできます。

Wi-Fi WINを利用する

au Wi-Fi WIN カード（別売）で無線LANを使ったお得で快適なインターネットサービス「Wi-Fi WIN」が楽しめます。
詳しい説明については、「S004取扱説明書詳細版」※をご参照ください。

他にも便利な機能がいっぱい!

※本書では、主な機能の主な操作のみ説明しています。より詳しい説明については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

こんなときは…

電話機能

調べる

メール機能

機能を使う

機能設定の変更

もしものときに

箱の中身を確認!

保証書

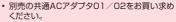
電池パック

本体

すべて
そろっているか
確認してね!

- ●取扱説明書（本書）
- ●ご使用上の注意
- ●おサイフケータイ®はじめてガイド
- ●グローバルパスポートCDMA／GSMご利用ガイド
- ●じぶん銀行ランチャー操作ガイド
- ●Wi-Fi WINご利用ガイド

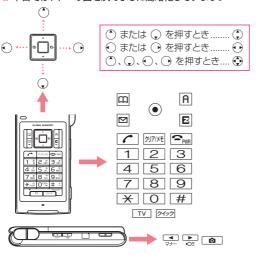
以下のものは同梱されていません。

●microSDメモリカード	●卓上ホルダ
●ACアダプタ	●USBケーブル
●イヤホン変換アダプタ	●au Wi-Fi WINカード
●ステレオイヤホン	

- 別売の共通ACアダプタ01／02をお買い求めください。
- 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

本書について

◎ 本書では「BRAVIA® Phone S004」を「S004」と表記しています。

◎ 本書では、キーや画面、アイコンは本体カラー「オニキスブラック」のお買い上げ時の表示を例に説明しておりますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。

◎ 本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

◎ 本書では、画面最下行に表示された内容を◉／📖／Ⓐを押して実行する場合、◉（発信）のようにカッコ内に内容を表記します。ただし、◉（OK）／◉（選択）／◉（設定）／◉（決定）／◉（確定）の場合は省略して◉のみ表記しています。

◎ 本書では、メニューやサブメニューの項目などで選ぶ操作を次のように記載している場合があります。

「撮影サイズ」を選んで◉を押し、続けて「1M」を選んで◉を押す操作を表しています。

◎ 本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合があります。

◎ 各機能のお買い上げ時の設定については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

◎ 本書では「microSD™メモリカード（市販品）」および「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
また、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。

◎ S004は、着うたフルプラス™に対応しています。本書では、区別する必要がない場合は、「着うたフル®」と「着うたフルプラス™」を総称して「着うたフル®」と表記します。

充電についてのご注意

電池パックを長持ちさせるには?

充電したばかりなのに、電池切れで困ったことはありませんか?電池パックには寿命があります。充電のしかたによっては、電池パックが劣化して、電池が切れやすくなることがあります。正しい充電方法で、電池パックを長持ちさせましょう。

※電池パックの性能を十分に発揮できる目安はおよそ1年です。
電池が切れやすくなったら、指定の新しい電池パックをお買い求めください。

POINT 1 充電は「残量1」になってから

(要充電)になってから充電しましょう。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。

POINT 2 日なたに置かない・落とさない

電池パックは、強い衝撃や暑さが苦手です。S004本体や電池パックを落とさないようにご注意ください。長時間置いておく場合は、できるだけ涼しい場所に置きましょう。

POINT 3 充電用機器にも気をつけよう

充電用機器(別売)は、au指定のものを使用してください。指定外の充電用機器で充電すると、本体が壊れたり、電池パックが劣化することがあります。

※卓上ホルダ(別売)のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

防水ケータイの取扱上のご注意

S004は、IPX5/7（旧JIS保護等級5/7相当）の防水性能を持っていますが、ご利用方法によっては、水濡れなどが故障の原因となる場合があります。

- **常温の水道水以外は、かけたり浸けたりしないでください。**
- **microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーはしっかりと閉じ、電池フタ、内フタは確実に取り付けてご利用ください。**

※万一、水以外（海水・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水流の常温水道水で洗い流してください。

よく読んで
確認してネ!

キッチン

- **アルコール・石けん・洗剤など**常温の水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- **熱湯**をかけたり浸けたりしないでください。耐熱設計ではありません。

砂・泥

- **砂・泥**などにご注意ください。**受話口・スピーカー・ヒンジ部など**から入り故障の原因となります。

温泉・お風呂（シャワー）

- **温泉水や入浴剤の入ったお風呂など**には浸けないでください。
- **長時間の持ち込み**はおやめください。

海・プール

- **海水やプールの水**をかけたり浸けたりしないでください。
- **海やプールの中**での使用はおやめください。

マナーを守ろう

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

●こんな場所では、使用禁止!

- 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
- 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

●周りの人への配慮も大切!

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

●使う場所や声の大きさに気をつけて!

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

知ってて よかった!

オンラインマニュアル

オンラインマニュアルに接続すると、あなたの知らないケータイの操作方法を簡単に探すことができます。
EZweb版 auオンラインマニュアルは、通信料無料でご利用いただけます。

au one トップから接続する

待受画面で E を押し、「トップメニュー・検索」を選び ◉ を押します。
「auお客さまサポート」を選び ◉ を押し、
「オンラインマニュアル」を選び ◉ を押します。

QRコードを読み取って接続する

待受画面で A を押し、
◐ で「バーコードリーダー&メーカー」を選び
◉ を押します。
「バーコード読込み」を選び ◉ を押します。

左のバーコード(QRコード)にカメラをかざすと、読取結果が表示されます。

URL を選び ◉ を押し、
「URL へジャンプ」を選び ◉ を押して、
◉ を押します。

M機能から接続する

待受画面で ◉ # 3 を押し、
「はい」を選び ◉ を押します。

着信拒否

着信したくない相手からの電話番号を着信拒否に登録すると、着信を自動的にシャットアウトできます。
特定の電話番号からの着信や、電話番号を通知しない着信、公衆電話からの着信など、着信を拒否する条件を細かく設定できます。

待受画面で ◉ 4 3 を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。
着信を拒否したい相手先の種類を選び ◉ を押し、相手の電話番号や「拒否メッセージ1」「OFF」などの内容を設定します。

災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生したときに、EZweb上に開設された
災害用伝言板に、自分の安否情報を登録できます。

災害用伝言板

伝言板トップ

～サービス提供中～
安否情報の登録・確認ができます。

登録（登録可能地域は下記のご利用地域情報を参照ください）
確認
削除
安否お知らせメール設定

サービス概要
ご利用地域情報
お問合せ
災害対策への取り組み
災害関連情報

English

登録された安否情報は、EZwebや
インターネットで全国から閲覧できます。
また、あらかじめ指定したEメールアドレスに、
安否情報を送信することもできます。

詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

料金照会

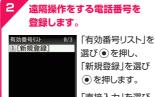
EZwebに接続して、
今月の概算通話料金や
利用内訳が簡単に照会できます。

待受画面で◉ 1 1 を押し、
「はい」を選び◉を押します。
EZwebに接続され、
「確認する」メニューが表示されます。
「通話料･通信料照会」を選んで
◉を押します。

なるほど!au
みんなでつくる、auQ&Aサイト

auユーザー同士で、気軽に「Q&A」の
やりとりができる便利なauオリジナルサイトです。

遠隔ロック

S004を紛失した場合に、事前に登録した電話からS004に電話をかけ、設定した回数着信すると
遠隔操作で他人が使えないようにオートロックとFeliCaロック、アドレス帳ロックをかけることができます。

1 設定画面から遠隔ロックの設定を選びます。

待受画面で
◉ 4 1 4 を
押し、ロックNo.を
入力して◉を押します。

2 遠隔操作をする電話番号を登録します。

「有効番号リスト」を
選び◉を押し、
「新規登録」を選び
◉を押します。

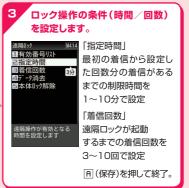
「直接入力」を選び
◉を押し、
電話番号を入力し
◉を押します。

A（完了）を押して、
電話番号を登録します。

3 ロック操作の条件（時間／回数）を設定します。

「指定時間」
最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を
1～10分で設定

「着信回数」
遠隔ロックが起動するまでの着信回数を
3～10回で設定

A（保存）を押して終了。

お知らせ

- お買い上げ時には、ロックNo.は「1234」に設定されています。
- 登録した電話からS004に遠隔ロックをかけるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- S004の電源が入っていない場合には、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にS004があると、遠隔ロックを起動できない場合があります。

ケータイをなくしてしまったら…

登録した電話（電話番号）からなくした
ケータイに、設定した条件で電話をかけます。

例えば

「10分間に3回」と設定した場合、10分の間に3回、なくしたケータイに電話をかけます。

安心ロック

安心ロックサービスを利用すると、本体に遠隔ロック設定をしていなかった場合でも、一般電話からauお客様センターに電話をするか、パソコンからauお客さまサポートにアクセスすることで、遠隔ロックをかけることができます。

●auお客様センターに電話をして遠隔ロックをかける

一般電話や携帯電話からもかけられます。オペレーターが対応してくれるから安心。

■一般電話、au以外の携帯電話から

フリーコール **0077-7-113**

■au電話から

局番なしの **113**

受付は24時間。無料です。

●auお客さまサポートにアクセスして遠隔ロックをかける

インターネットからauお客さまサポートにログインして、画面の指示に従って操作すれば安心ロック完了。

▼URL

お知らせ

- S004の電源が入っていない場合には、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にS004があると、遠隔ロックを起動できない場合があります。

こんなときは?

ケータイの位置を検索するには（ケータイ探せて安心サービス）

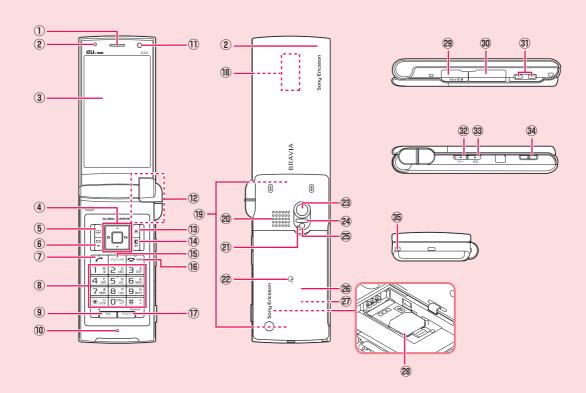
ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、パソコンからau電話のおおよその位置を検索できます。

検索中は、マナーモードを設定している場合でもau電話からお知らせ音が鳴るので、その音を手がかりに部屋の中のどこにau電話があるかを探すこともできます。

詳しくは、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。

「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

各部の名称と機能

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚
㉛
㉜
㉝
㉞
㉟
au by KDDI
S004
GLOBAL PASSPORT
クリア/メモ
PWR
TV
クイック
Bluetooth
Sony Ericsson
BRAVIA
micro SD
マナー

① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の方の声などがここから聞こえます。
② **着信ランプ/充電ランプ**
着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅します。
③ **メインディスプレイ**
④ **クロスコントローラー**
センターキー
着信履歴/左キー
発信履歴/右キー
上キー　**下キー**
⑤ **アドレス帳キー**
⑥ **メールキー**
⑦ **発信キー**
待受画面で1秒以上長押しすると、フェイク着信を起動します。
⑧ 0 〜 9 、＊、#
番号キー
⑨ TV **カスタマイズキー**
カスタマイズキー設定(M59)で割り当てた機能を起動します。お買い上げ時は待受画面で押すと、au Media Tunerを起動します。
⑩ **送話口(マイク)**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。
⑪ **明るさセンサ**
⑫ **TV内蔵アンテナ**
ケータイスタイルでテレビ(ワンセグ)を見るときのアンテナです。シアタースタイルのときは、⑲の下部がTV内蔵アンテナになります。
⑬ **アプリキー**
⑭ **EZキー**
⑮ クリア/メモ **クリア/メモキー**
⑯ PWR **電源/終了キー**
電源ON/OFFに使用します。操作中は通話や各機能を終了します。
⑰ クイック **クイックキー**
クイックアクセスメニューを呼び出します。
⑱ **サブディスプレイ**
⑲ **内蔵アンテナ部**
通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
⑳ **スピーカー**
㉑ **カメラ起動ランプ**
㉒ **FeliCaマーク**
EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー/ライターにかざしてください。
㉓ **レンズ部(カメラ)**
㉔ **赤外線ポート**
㉕ **フォトライト(アシストライト)**
㉖ **電池フタ/内フタ**
㉗ **電池パック**
㉘ **au ICカード**
お客様の電話番号などが記録されています。
㉙ **microSDメモリカードスロット/カバー**
㉚ **外部接続端子/カバー**
共通ACアダプタ01/02(別売)、USBケーブルWIN(別売)、USBケーブルWIN02(別売)、USB充電ケーブル01(別売)、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)などの接続に使用します。
㉛ **卓上ホルダ用接触端子**
卓上ホルダ(別売)を使用して充電するときの端子です。
㉜ マナー **サイド上キー/マナーキー**
マナーモードメニューを呼び出します。待受画面で1秒以上長押しすると、マナーモードを設定/解除します。
EZwebでブラウジング中は、ページスクロールします。
㉝ **サイド下キー/アシストライトキー**
待受画面で1秒以上長押しすると、アシストライトを点灯します。EZwebでブラウジング中は、ページスクロールします。
㉞ **カメラキー**
待受画面で1秒以上長押しすると、カメラを起動します。フォト・ムービーの撮影時はシャッターとして使用します。
㉟ **ハンドストラップ取付口**

充電する

お買い上げ時は電池パックは十分に充電されていません。またご使用中に携帯電話の画面に や が表示されたときも充電してください。
充電時間は約140分です。

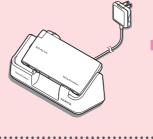
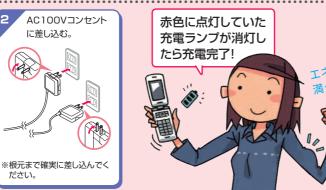
●卓上ホルダ（別売）で充電する

●共通ACアダプタ01／02（別売）で充電する

S004を閉じた状態で、卓上ホルダ（別売）を押さえながら、矢印①②の順に差し込む。

※卓上ホルダ（別売）のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

※根元まで確実に差し込んでください。

※根元まで確実に差し込んでください。

お知らせ

- 共通ACアダプタ01（別売）は日本国内家庭用AC100V専用です。共通ACアダプタ02（別売）はAC100Vから240Vまで対応しています。
- S004や卓上ホルダ（別売）の接続端子に対して平行になるように、共通ACアダプタ01／02（別売）のコネクタを抜き差ししてください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- 外部接続端子カバーは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 卓上ホルダ（別売）は安定した場所に置いてご使用ください。転倒・落下・破損の原因となります。
- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

[PWR]を1秒以上長押しします。

お知らせ

電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

電源を切る

待受画面

待受画面で[PWR]を1秒以上長押しします。

Eメール·EZwebの初期設定を行う

待受画面

お買い上げ時に、待受画面で[✉]／[E]／[A]を押し、[◉]を押します。

EZwebを利用するため
の初期設定を行います

PCサイトビューアーの
初期設定も行います。

「OK」を押して
しばらく
お待ちください。

[◉]を押します。

ようこそEZwebへ
お客様のEメールアドレスは、
ΔΔΔΔΔΔΔΔ@ezweb.ne.jp
です。
-ヒント-
Eメールアドレスの変更は「OK」押下後にEメールメニュー→Eメール設定→その他の設定にて行ってください。

●EZホットインフォ(WIN)●
EZ WINコースをご利用のお客様は、同コースの申し込み時に、既に「EZホットインフォ(WIN)」(受信料無料)が自動登録されています。

設定完了！

お知らせ

- 初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。
- Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

S004のスタイル

ディスプレイを縦に開きます。

ケータイスタイル

ディスプレイを横に開きます。

シアタースタイル

お知らせ

- スタイルを変更するときは、矢印の方向に開いてください。また、開くときに無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
- シアタースタイルからケータイスタイルに開き直すときは、必ず本体をいったん閉じてから開いてください。閉じていない状態で無理に力を加えると故障の原因となります。
- スタイルを変更するときは、物や指を挟まないようご注意ください。
- 本書ではスタイルを明記していない場合は、ケータイスタイルでの操作手順を説明しています。

シアタースタイルで開くと

待受画面表示中にシアタースタイルで開くと、メディアランチャーが表示されます。

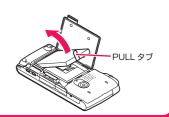
メディアランチャー画面

●メディアランチャーでの操作について、詳しくは「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

電池パックを取り外す

1 電池フタのⒶ部付近を矢印方向にスライドさせ、取り外します。

2 内フタの開け口に指をかけ、矢印方向に開きます。
※ 内フタが濡れている状態では絶対に開けないでください。

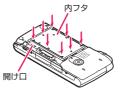
3 電池パックのPULLタブを矢印方向に引き、取り出します。

電池パックは
専用のものを
使用してネ!

お知らせ

- 電池パックを取り外すときは、S004本体の電源をOFFにしてください。
- 電池パックを取り外すときは、PULLタブを上に引くようにしてください。PULLタブ以外の方向から持ち上げようとすると、S004本体の端子部を破損するおそれがあります。
- 水に濡れた後に電池パックを取り外すときは、内フタの水分をよく拭きとってから開けてください。濡れた状態で開けると故障の原因となります。
- 電池パックを取り外して、次に電源をONにしたとき圏外であったり、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、待受画面などで日付、曜日、時刻の代わりに「ー」(ハイフン)が表示されることがあります。

電池パックを取り付ける

1 PULLタブが折れていないことを確認し、S004と電池パックの端子部を合わせ、電池パックを矢印方向にはめ込みます。

2 内フタを閉じ、外周（矢印箇所）および開け口をパチッと音がするまでしっかりと押さえ、浮きがないことを確認します。

3 電池フタの凸部をS004の凹部に合わせます。

4 矢印方向にスライドさせて、カチッと音がするまで差し込みます。

お知らせ

- 電池パックは、S004専用のものを使用して正しく取り付けてください。
- au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- 電池フタ、内フタが完全に閉まっていることで防水機能が発揮されます。電池フタ、内フタは完全に装着した状態でご使用ください。
- 取り付け時には、正しい向きを確認して、まっすぐにゆっくり取り付けてください。取り付け時に間違った取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。
- 電池フタのツメが内フタに乗り上げた状態で電池フタを指で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがあります。

microSDメモリカードをセットする

1 microSDメモリカードスロットカバーを開きます。

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込みます。

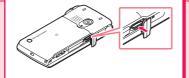
3 microSDメモリカードスロットカバーを閉じます。

お知らせ

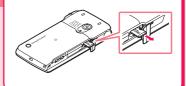
- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
- microSDメモリカードの挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。
ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。
- microSDメモリカードをS004本体にセットすると、待受画面にSDが表示されます。

microSDメモリカードを取り外す

1 データの読み込み中または保存中ではないことを確認し、microSDメモリカードスロットカバーを開きます。

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込みます。

3 microSDメモリカードをまっすぐにゆっくり引き抜きます。

4 microSDメモリカードスロットカバーを閉じます。

取り扱いに
注意してネ!

お知らせ

- microSDメモリカードを強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。
- microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。
- microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

待受画面の見かた

待受画面では、S004の状態や現在の設定をアイコンで確認できます。

①	電波の強さ 強　中　弱　微弱　圏外
②	電池レベル状態 十分　中位　要充電　残量なし　充電中
③	Wi-Fi WINの電波の強さ（点滅は通信中）※ 強　中　弱　微弱　未接続
	ローミング情報 CDMA CDMAローミング中　GSM GSMローミング中 P ローミング先でパケット通信が可能な状態 ・「エリア設定」を「日本」に設定している場合は表示されません。

④	microSDメモリカード状態 挿入あり　挿入あり（カメラ撮影保存先は本体） アクセス中　au Wi-Fi WIN カード（別売）挿入あり※ 識別不能なカード※
⑤	通話中
	LISMO起動中　LISMO（音楽&ビデオ）サスペンド中
	au Media Tuner起動中
⑥	EZアプリ起動中（点滅は通信中）
⑦	セキュリティ（SSL）で通信中
⑧	EZweb使用中（点滅は通信中）
	PCサイトビューアー使用中（点滅は通信中）
⑨	マルチキャスト通信中
⑩	Bluetooth®接続状態 待機中　接続中（点滅は復旧中） 接続中（SCMS-T非対応）
⑪	不在着信
⑫	メール 未受信Ｅメール　未受信Ｅメール・未読Ｅメール 未受信Ｅメール・未読Ｃメール 未受信Ｅメール・未読Ｅメール・未読Ｃメール 未読メール バックグラウンド受信中 緊急地震速報
⑬	5/25 Tue 12:34 日付･曜日･時刻

内容に誤りがありますので削除いたします。

⑭	壁紙
⑮	FeliCa状態 ロック中　一時解除（クイック解除）中
⑯	~~サイドキー　操作無効中~~
	オートロック中・遠隔ロック中
	シークレット情報表示中　シークレット情報一時表示中
⑰	複数タスク起動中
⑱	アラーム設定あり
⑲	スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり
⑳	EZチャンネルプラス 登録番組あり（自動更新ON） 登録番組あり（自動更新OFF） 未再生番組あり
㉑	USB接続状態
㉒	マナーモード状態 通常マナー　ドライブ サイレントマナー　オリジナルマナー
㉓	着信音量OFF（サイレント）中
㉔	バイブレータON　バイブレータ（メロディ連動）ON
㉕	簡易留守メモ設定中
㉖	など　通知アイコン
㉗	など　ユーザー設定（ショートカット）アイコン

㉘	EZニュースEXの待受テロップ
㉙	検索ウィンドウ
㉚	EZニュースEXの待受ウィンドウ
㉛	電波OFFモード設定中

※ Wi-Fi WIN通信のご利用について、詳しくは「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

サブディスプレイの見かた

本体を閉じているときに、サブディスプレイでS004の状態を確認できます。サブディスプレイに表示されるアイコンは、待受画面のアイコンと共通です。

・電源が入っている状態で本体を閉じているときにサイドキー（マナー　 　）のいずれかを押すと、約5秒間サブディスプレイが点灯します。お知らせ表示がある場合、サブディスプレイの表示はマナー　 を押して切り替えることができます。

表示中のアイコンの意味を調べるには

待受画面

◉ # 2 を押します。

でアイコンを選ぶと、アイコンの意味が表示されます。

メインメニューを利用する

メインメニューからさまざまな機能を呼び出すことができます。

◉を押します。

✥でメニューを選んで◉を押します。この例では、「カメラ」を選びます。

メニューが表示された場合は、⇕で選んで◉を押します。この例では、「フォト(カメラモード)」を選びます。

メインメニューで
田を押すと、
カレンダーを表示
できるよ!

これで
写真が撮れるよ!

お知らせ

- 本書では、「BRAVIA」デザインによる操作方法で説明しております。

クイックアクセスメニューを利用する

クイックアクセスメニューを利用すると、複数の機能を同時に起動して、切り替えながら操作できます。

または

機能の操作中

［クイック］を押します。

よく使うメニュー

クイックアクセスメニュー

［十字キー］でよく使うメニューから機能を選んで［●］を押します。

選んだ機能が起動します。

操作する機能を切り替えるには

タスク切替メニューには、起動中の機能のアイコンが表示されます。タスク切替メニューのアイコンを選ぶと、操作する機能を切り替えることができます。

タスク切替メニュー

タスク切替メニューから機能を選んで［●］を押します。

起動中の機能を終了するには

操作中の機能を終了するには、［PWR］を押します。起動中のすべての機能を一括して終了するには、［PWR］を1秒以上長押しします。

※すべての機能を一括して終了する場合、機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

お知らせ

- クイックアクセスメニューには、よく使うメニューと固定メニューがあります。サブメニューより選択することで、よく使うメニューと固定メニューを切り替えることができます。
- よく使うメニューの先頭には、常に［メインメニューアイコン］(メインメニューアイコン)が表示されます。よく使うメニューに表示されていない機能は、［メインメニューアイコン］(メインメニューアイコン)から起動することができます。
- タスク切替メニューの先頭には、常に［待受画面アイコン］(待受画面アイコン)が表示されます。［待受画面アイコン］(待受画面アイコン)を選ぶと、待受画面に切り替えることができます。
- 操作状況によっては、［クイック］を押しても動作しないことがあります。

待受ショートカットを利用する

待受画面上に表示されたアイコンを選ぶと、お知らせのある機能や登録しておいた機能を呼び出せます。

を押します。

通知アイコン

ユーザー設定アイコン

でアイコンを選んで を押します。

選んだ機能が起動します。

カンタンに登録できるよ!

ユーザー設定アイコンにお好みの機能を登録するには

①待受画面で を押します。
② Ⓐ（サブメニュー）を押します。
③ で「編集」を選んで を押します。
④ で登録する位置を選んで を押します。
⑤ で「機能登録」を選んで を押します。
⑥登録したい機能を選んで （登録）を押します。

お知らせ

- 通知アイコンは、不在着信などのお知らせがあると表示されます。通知アイコンを選ぶと、お知らせのある機能を簡単に呼び出すことができます。
- ユーザー設定アイコンを選ぶと、あらかじめ登録しておいた機能を呼び出すことができます。

基本的なキー操作を覚える

画面の最下行に表示された内容を実行するには

「検索」を選ぶには、[📖]を押します。
「詳細」を選ぶには、◉を押します。
「サブメニュー」を選ぶには、[A]を押します。

項目を選ぶには

項目を選ぶには、⇕や✥で項目を選んで◉を押します。

メニューに[1]～[#]などが表示されている場合は、そのキーを押しても選ぶことができます。

1つ前の画面に戻るには

[クリア/メモ]を押すと、1つ前の画面に戻ります。

お知らせ

- ◀を押しても、戻ることができる場合があります。

待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、[PWR]を長押しします。

お知らせ

- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。

数字を入力するには

数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、◎を押すことで、数を増減できます。

0 ～ 9 を押すと、数字を入力できます。

前後のデータへ移動するには

データの表示中や再生中、メール表示中などに ◻ を押すと、次のデータへ移動できます。◻ を押すと前のデータへ移動できます。

キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中など、5 Guideが表示されている画面で 5 を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。もう一度 5 を押すと、非表示に戻ります。

確認のためデータを再生や表示するには

メロディや画像の設定中に ◻ を押すと、確認のため再生や表示ができます。
クリア/メモ を押すと、元の画面に戻ります。

文字入力の方法を覚える

入力する文字の種類を切り替えるには

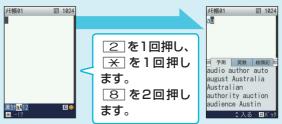
文字種には、次の種類があります。

漢 漢字　カ カタカナ(全角)　A 英数字(全角)　1 数字(全角)
ｶﾅ カタカナ(半角)　aA 英数字(半角)　12 数字(半角)

(文字種)を押します。

(文字種)を押すたびに、漢字→カタカナ(全角／半角)→英数字(全角／半角)→数字(全角／半角)の順に切り替わります。

英字を入力してみる

「au」と入力してみます。
あらかじめ文字種を「aA 英数字(半角)」に切り替えてください。

お知らせ

- 同じキーを連続して押すと、そのキーに割り当てられている文字や記号が次々と表示されます。別のキーを押すと、その文字が確定します。
- 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、▶を押してカーソル(反転表示)を移動してから同じキーを押します。
- ＊ を押すと、大文字と小文字を切り替えられます。
- # を押すと、1つ前の文字を表示します。文字確定後は、改行します。
- お買い上げ時の設定では、「英語予測」が「英文」になっています。例えば、「a」と入力した時点で予測変換候補の一覧に「au」と表示された場合は、✥で「au」を選んで●を押すことで「au」と入力できます。

漢字を入力してみる

「大阪」と入力してみます。あらかじめ文字種を「 漢 漢字」に切り替えてください。

1 を5回押します。
▷ を押します。
1 を5回押します。
3 を1回押します。
2 を1回押します。

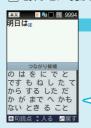
◇ を押します。
ここで ◇ を押すと、別の変換候補を選ぶことができます。

◉ を押します。

お知らせ

- ＊ を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、濁点や半濁点を追加できます（可能な文字のみ）。
- # を押すと、1つ前の文字を表示します。文字確定後は、改行します。
- ひらがなを入力して ◧ ／ ✉ を押して「英数カナ」タブに切り替えると、入力時に押した番号キーに対応した英字･数字･カタカナ･日付･時刻の変換候補一覧が表示されます。
- お買い上げ時の設定では、「日本語予測」が「ON」になっています。
  例えば、「お」と入力した時点で予測変換候補の一覧に「大阪」と表示された場合は、◇ で「大阪」を選んで ◉ を押すことで「大阪」と入力できます。

絵文字・デコレーション絵文字・記号・顔文字を入力してみる

E を押すと、一覧からお好みパレット・絵文字・デコレーション絵文字・記号・顔文字を選んで入力できます。

E を押します。

を押して絵文字を選んで◉を押します。

メールが楽しく見える〜!

どんな絵文字にしようかな〜♪

お知らせ

- ✉／E を押すと、一覧の表示が「お好みパレット」「絵文字の一覧」「デコレーション絵文字の一覧」「記号の一覧」「顔文字の一覧」に切り替わります。
  ※デコレーション絵文字は、Eメール本文入力画面、冒頭文作成画面、署名作成画面でのみ表示されます。
- 絵文字・デコレーション絵文字・顔文字の一覧を表示中に 🄼 (カテゴリ)または ✳ # を押すと、一覧のカテゴリが切り替わります。
- 絵文字のカテゴリ「他社変換可能」は、他社携帯電話に絵文字を利用したEメールを送信したときに自動変換される絵文字を集めたカテゴリです。
- 記号の一覧を表示中に 🄼 (全角／半角)または ✳ # を押すと、一覧の表示が「全角の記号の一覧」「半角の記号の一覧」に切り替わります。

電話をかけるいろいろな方法

電話は、
■番号を押してかける
■アドレス帳からかける
■履歴からかける
などの方法でかけることができます。

番号を押してかける

待受画面で[0]～[9]を押し相手の電話番号を入力して[発信]を押します。

一般電話へかける場合は、
市外局番から入力してね!

アドレス帳からかける

待受画面で[帳]を押して、[十字キー]でかけたい相手を選び[発信]を押します。

履歴からかける

待受画面で[左右キー]を押すと、発信／着信履歴が表示されます。[上下キー]でかけたい相手を選び[発信]を押します。

電話をかける

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から電話番号を入力してください。

電話番号を入力します。

[発信キー] を押します。

電話がかかります。

通話が終わったら [PWR] を押すと電話が切れます。

お知らせ

- 電話番号を間違って入力したときは、[クリア/メモ] を押すと最終桁の番号を1桁削除できます。
  [左右キー] を押して番号を選んでから [クリア/メモ] を押すと、その番号を削除できます。
- 通話中に [マナー] を1秒以上長押しすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度 [マナー] を1秒以上長押しすると元に戻ります。
- 通話中に [A] （[スピーカー]）を押すと、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度 [A] （[スピーカー]）を押すと元に戻ります。
- 国際電話をかける方法については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

こんなときは？

相手の声を大きくするには

通話中に [上下キー] を押すと、相手の方の声の大きさ（受話音量）を調節できます。

電話を受ける

電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。
- 電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、次のような理由が表示されます。

非通知設定

相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合

公衆電話

相手の方が公衆電話からかけている場合

通知不可能

相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合

お知らせ

- 応答を保留するには、着信中に PWR を押します。保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。 を押すと、保留が解除され、電話がつながります。
- 着信を拒否するには、着信中に (拒否)を押します。着信音が止まって電話が切れます。
  相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。
- かかってきた電話に出なかった場合は、待受画面に と「着信あり X件」が表示されます。その状態で ◉ を押すと着信履歴が表示されます。

発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける

電話をかけた記録は発信履歴として保存されます。電話を受けた記録は着信履歴として保存されます。

発信履歴を表示する場合は ◐ を押します。
着信履歴を表示する場合は ◑ を押します。

履歴一覧画面

履歴を選んで
◉（詳細）を押します。

履歴詳細画面

◉（発信）を
押します。

発信メニュー
音声電話

電話がかかります。

お知らせ

- 発信履歴と着信履歴はそれぞれ最大50件まで保存されます。50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
- 履歴一覧画面や履歴詳細画面で ☎ を押しても、電話をかけることができます。
- 着信している時間が3秒以下の着信の場合、☒ が表示されます。お客様に折り返し電話をさせ、悪質な有料番組につなげる行為（ワン切り）の可能性がありますのでご注意ください。

確認してネ！

マナーモードを設定する

周りの迷惑にならないように、マナーモードを使って着信音などを鳴らさないようにできます。

[マナー]を押します。

マナーモードの種類を選んで◉を押します。

マナーモードになります。

お知らせ

- 待受画面で[マナー]を1秒以上長押しすると、前回設定した種類のマナーモードになります。もう一度[マナー]を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
- マナーモード設定中に着うたフル®など音の鳴るデータを再生しても、消音の状態で再生されます。再生中に[上下キー]を押すと、音量を調節できます。

マナーモードの種類について

通常マナー	・着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・バイブレータで着信やアラームなどをお知らせします。 ・簡易留守メモがONになります。
ドライブ	・着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・バイブレータがOFFになります。 ・簡易留守メモがONになります。「ただいま移動中ですので電話に出ることができません。ピーッという発信音の後にお名前とご用件をお話しください。」と簡易留守メモで応答します。
サイレントマナー	・着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・バイブレータがOFFになります。 ・簡易留守メモがONになります
オリジナルマナー	・お買い上げ時の設定では、着信音やアラーム、操作音などが鳴らなくなります。 ・お買い上げ時の設定では、バイブレータで着信やアラームなどをお知らせします。 ・[A]（編集）を押すと、着信の種類ごとに着信音量を決めるなど、お好みに合わせて設定を編集できます。

簡易留守メモを利用する

電話に出られないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。

クリア/メモ を1秒以上長押しします。

録音時間は
1件あたり
約60秒だよ!

簡易留守メモでの応答

着信後、応答時間が経過すると、
自動的に応答メッセージで応答します。

▼

録音を開始します。

▼

相手が電話を切るか、約60秒経過すると、
録音が自動的に終了します。

▼

相手の方がメッセージを録音すると、
待受画面に が表示されます。
 を選んで ● を押すと、
簡易留守メモリスト画面が表示され、
メッセージを再生できます。

- お買い上げ時の設定では、応答時間は16秒です。なお、マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。
- 簡易留守メモの設定にかかわらず、着信時に クリア/メモ を押すと、簡易留守メモで応答します。
- 応答中または録音中に 通話キー を押すと、簡易留守メモを中断して電話に出ることができます。

お知らせ

- 録音できるのは、1件あたり約60秒間(GSMローミング中は約20秒間)で、通話音声メモと合わせて10件までです。
- 簡易留守メモがONになっているときは、待受画面で クリア/メモ を1秒以上長押しするとOFFにできます。
- マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。

録音された簡易留守メモを再生する

待受画面

[クリア/メモ] を押します。

メモメニュー

簡易留守メモ

▼

簡易留守メモリスト

簡易留守メモリスト
01 5/25 11:13 NEW 山田太郎
02 5/25 11:12 青木一郎
03 5/24 21:55 NEW 0900003XXXX
04 5/24 12:37 非通知設定

簡易留守メモリスト画面

メッセージを選んで ◉（再生）を押します。

メッセージが再生されます。

録音件数は
通話音声メモと合わせて
10件までだよ!

簡易留守メモのメッセージを削除するには

①簡易留守メモリスト画面でメッセージを選んで [A]（サブメニュー）を押します。

②◯で「削除」を選んで ◉ を押します。

③◯で「1件削除」または「全件削除」を選んで ◉ を押します。

④◯で「はい」を選んで ◉ を押します。

アドレス帳に登録する

アドレス帳には、最大1,000件まで登録できます。

[帳] を1秒以上長押しします。

アドレス帳
編集画面

[十字キー] で入力したい項目を選んで ◉ を押します。

入力が終わったら [A]（登録）を押します。

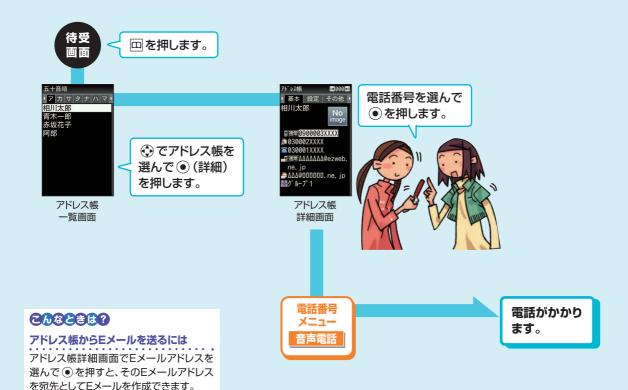
名前、電話番号、Eメールアドレスのいずれかを入力した後で [A]（登録）を押すと、アドレス帳に登録できます。

アドレス帳に登録されます。

アドレス帳を使えば、電話やメールの送信が楽になるのヨ!

お知らせ

- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

アドレス帳から電話をかける

かかってきた電話の番号を登録する

着信履歴の電話番号をアドレス帳に登録できます。

を押します。

着信履歴
一覧画面

履歴を選んで
[A]（サブメニュー）
を押します。

サブメニュー
アドレス帳へ登録
▼
新規登録

着信履歴から
アドレス帳に登録すれば
カンタンだよ〜

番号種別を選んで◉を押します。

アドレス帳編集画面が表示されます。追加の情報を入力した後で [A]（登録）を押してください。

お知らせ

- 「新規登録」の代わりに「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳に電話番号を追加できます。
- 待受画面で を押して発信履歴を表示した後、同様に操作すると発信履歴の電話番号をアドレス帳に登録できます。

受け取ったメールのアドレスを登録する

受け取ったEメールの差出人のアドレスをアドレス帳に登録できます。

✉を押します。

フォルダを選んで◉を押します。
続けてEメールを選んで Ⓐ（サブメニュー）を押します。

「アドレス詳細表示」を選んで◉を押します。
続けて登録したいメールアドレスを選んで◉を押します。

アドレスの入力ミスも
ないからイイネ〜

Eメール種別を選んで◉を押します。

アドレス帳編集画面が表示されます。追加の情報を入力した後で Ⓐ（登録）を押してください。

お知らせ

- 「新規登録」の代わりに「追加登録」を選ぶと、既存のアドレス帳にEメールアドレスを追加できます。

S004の電話番号をプロフィールで確認する

メインメニュー

「機能／設定」を選んで◉を押します。

機能／設定
メニュー
プロフィール

プロフィール
画面

自分の電話番号や
Eメールアドレス
などが確認できるよ!

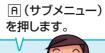
お知らせ

- Eメール･EZwebの初期設定が終了している場合は、ご利用のS004のEメールアドレスもプロフィール画面に表示されます。

赤外線を使ってプロフィールを交換する

赤外線通信で
送受信できる内容

- アドレス帳
- プロフィール
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ
- microSDメモリカード内のデータ

送るときは

赤外線ポートの間の距離は20cm以内で送信してください。

「赤外線送信」を選んで ◉ を押します。

もらうときは

待受画面

◉を押します。

メインメニュー
赤外線
▼
赤外線受信

赤外線ポートの間の距離は20cm以内で送信してください。

このメッセージが出たら受信成功です。
「はい」を選んで◉を押すと、アドレス帳に登録されます。

Eメールを送る

✉を押します。

1 新規作成
2 デコレーションアニメ作成
3 受信ボックス
4 送信ボックス
5 新着メール問合せ
6 なかよしボックス
7 インフォボックス FREE
8 au oneメールを確認
9 メールサイトへ接続
0 Eメール設定

Eメールメニュー

「新規作成」を選んで◉を押します。

送信メール作成
To 宛先
Sub 件名
添付/ラッピング
本文

送信メール作成画面

「宛先」を選んで◉を押します。続けて◉を押します。

「直接入力」を選んで◉を押します。

宛先はアドレス帳からも選べるよ!

お知らせ

- Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。
- auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

こんなときは?

フォトやムービーなどを一緒に送りたいときは

送信メール作成画面で「添付/ラッピング」を選んで◉を押すと、データフォルダに保存されたデータを選んだり、その場でフォトやムービーを撮影して添付できます。
送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

宛先のEメールアドレスを入力して、◉を押し📖(確定)を押します。

「件名」を選び、件名を入力します。続けて「本文」を選び、本文を入力します。

送信メール作成
To ΔΔΔ□□□@ezweb.ne.jp
Sub 件名
添付/ﾗｯﾋﾟﾝｸﾞ
本文

送信メール作成
To ΔΔΔ□□□@ezweb.ne.jp
Sub 明日の会議
添付/ﾗｯﾋﾟﾝｸﾞ
お疲れさまです。
明日の会議は10時からです。

📖(送信)を押します。

Eメールが送信されます。

デコレーションメールを送る

本文をデコレーションしたEメールを送付できます。

✉を押します。

Eメールメニュー
新規作成

送信メール作成画面

宛先と件名を入力します。続けて「本文」を選んで◉を押します。

本文を入力して、✉を押します。

お知らせ

- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。

⊕でアイコンを選んで◉を押します。

デコレーションメニュー

デコレーションが終わったら◉を押し、📖（送信）を押します。

デコレーションメールが送信されます。

デコレーションメールでできること

デコレーションメニューでアイコンを選ぶと、次のようなことができます。

	本文の文字色を24色の中から選んだり、文字の大きさを変更できます。
	文字に点滅や動きを付けたり、文字の位置を変更できます。
	画像を挿入できます。
	本文の背景色を72色の中から選べます。
	行の間にラインを挿入できます。
	テンプレートを使うと、カラフルなメールを簡単に作成できます。

点滅するよ〜

デコレーションアニメを送る

テンプレートにメッセージや画像を挿入することで、簡単にアニメーションのメールを作成できます。

✉を押します。

Eメールメニュー

デコレーションアニメ作成

デコレーションアニメ作成画面

宛先と件名を入力します。続けて「本文」を選んで◉を押します。

テンプレートを選んで◉を押します。

編集した後で📖（確定）を押します。
続けて📖（送信）を押します。

デコレーションアニメが送信されます。

デコレーションアニメの編集方法

文字ボックスの編集方法

①◀▶で文字ボックスを選んで◉を押します。
②文章を入力して◉を押します。

画像ボックスの編集方法

①◀▶で画像ボックスを選んで◉を押します。
②フォルダを選んで◉を押します。
③画像を選んで◉を押します。

お知らせ

- デコレーションアニメを非対応端末で受信すると、一部の機種を除き、テキストの本文のみが表示されます。

Eメールを受け取る

お買い上げ時の設定では、Eメールを自動的に受信します。

待受画面でEメールを受信すると

◉を押します。

画面最上段に が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。

フォルダを選んで◉を押します。

Eメールを選んで◉を押します。

📖(返信)を押すと、返信のEメールを作成できます。

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、受信したEメールはすべて「メインフォルダ」に保存されます。

メール

受信ボックス／送信ボックスのEメールを確認する

✉を押します。

Eメールメニュー

受信ボックス

または

送信ボックス

フォルダを選んで◉を押します。

Eメールを選んで◉を押します。

Eを押すと、次のメールを表示できます。
✉を押すと、前のメールを表示できます。

あのメール、
もう一度
確認してみようっと!

お知らせ

- 受信ボックスには、約3.2MBまたは最大1,000件のEメールを保存できます。それを超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
- 送信ボックスには、約1.8MBまたは最大500件のEメールを保存できます。それを超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。

迷惑メールはお断り

あらかじめ用意された4つの設定のうち、1つを選ぶことでメールフィルターの設定ができます。

✉を押します。

Eメールメニュー

Eメール設定
▼
メールフィルター

説明画面が表示されます。
「次へ」を選んで◉を押します。

au電話のご契約時に設定されたお客様の暗証番号を入力してください。
暗証番号の案内
送信 ﾘｾｯﾄ
下記の対象ｻｰﾋﾞｽで同日内に連続3回間違えると、翌日までご利用できなくなりますのでご注意ください。
<対象ｻｰﾋﾞｽ>
・auお客さまｻﾎﾟｰﾄ内のお手続き
・「なるほど！au」の携

入力欄を選び、暗証番号を入力して◉を押します。続けて「送信」を選び◉を押します。

ﾒｰﾙﾌｨﾙﾀｰ
■ｶﾝﾀﾝ設定
1 ｻﾎﾟｰﾄ設定
2 ﾌｨﾙﾀｰﾚﾍﾞﾙ(高)
3 ﾌｨﾙﾀｰﾚﾍﾞﾙ(中)
4 ﾌｨﾙﾀｰﾚﾍﾞﾙ(低)
※ｶﾝﾀﾝ設定とは？
■個別設定
5 基本設定
6 指定受信ﾘｽﾄ設定
7 指定拒否ﾘｽﾄ設定
8 その他の設定
■その他
9 設定確認、設定解除
10 PC設定用ﾜﾝﾀｲﾑﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ発行
11 設定にあたって
◀ 戻る

いずれかのカンタン設定を選び◉を押します。

これで
迷惑メールも
撃退ね!!

カンタン設定について

「フィルターレベル(高)／(中)／(低)」を選ぶと、一括でメールフィルターを設定できます。

種類	説明	有効になる機能
サポート設定	質問に答える形式でメールフィルターが自動的に設定されます。	自動的に設定
フィルターレベル(高)	携帯電話間のメールのやりとりしかされない方におすすめの設定です。	なりすまし規制、指定受信リスト設定
フィルターレベル(中)	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。	なりすまし規制、指定拒否リスト設定
フィルターレベル(低)	携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。	なりすまし規制

お知らせ

- 個別設定のメニューを選ぶと、メールフィルターを細かく設定できます。
- メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

Cメールを送る

Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

✉を1秒以上長押しします。

Cメールメニュー

「新規作成」を選んで◉を押します。

全角50／半角100文字まで本文を入力して◉を押します。

送信メール作成
[宛先]
明日の映画を楽しみにしています。

「宛先」を選んで◉（編集）を押します。

宛先入力メニュー

電話番号入力

電話番号を入力して◉を押します。

送信メール作成
0900006XXXX
明日の映画を楽しみにしています。

📖（送信）を押します。

相手の方にCメールが届くと、メールが届いた旨のメッセージが表示されます。

au電話同士だったら、Cメールが便利でダンゼンお得!

お知らせ

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

Cメールを受け取る

待受画面でCメールを受信すると

Cメール受信音が鳴り、📩が点灯します。

◉を押します。
続けてフォルダを選んで◉を押します。

Cメールを選んで◉（表示）を押します。

📖（返信）を押すと、返信のCメールを作成できます。

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、受信したCメールはすべて「メインフォルダ」に保存されます。
- Cメールの受信は、無料です。
- 本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。詳しくは、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

受信ボックス／送信ボックスのCメールを確認する

✉を1秒以上長押しします。

Cメールを選んで◉（表示）を押します。

Eを押すと、次のメールを表示できます。
✉を押すと、前のメールを表示できます。

「受信ボックス」を選んだ場合は、フォルダを選ぶ操作が必要になります。

あっ！コレ
まだ読んでなかったんだ～

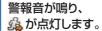
お知らせ

- 受信ボックスには、最大100件のCメールを保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
- 送信ボックスには、最大50件のCメールを保存できます。それを超えると、送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際、保護メールは自動削除の対象外です。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。

緊急地震速報を受信すると

警報音が鳴り、が点灯します。

緊急地震速報とは

- 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
- 日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
- 緊急地震速報は、情報料・通信料とも無料です。

お知らせ

- 緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。
- 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
- 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- 通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
- 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。
- テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
- お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
- 緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。
- 操作中に緊急地震速報を受信した場合は、が点灯し、警報音が鳴り、バイブレータの振動で通知します。操作を終了して待受画面に戻ると、緊急地震速報受信アイコンが表示されます。
- EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。

EZwebでインターネットにアクセスする

au one トップからアクセスすると、au電話でインターネットを簡単に楽しめます。

Ⓔを押します。

EZwebメニュー

「トップメニュー・検索」を選んで◉を押します。

au one トップ

Ⓒで項目を選んで◉を押します。見たいコンテンツが表示されるまで、この操作を繰り返します。

閲覧中のキー操作について

- Ⓒを押すと、上下にページスクロールします。
  ※Flash®を使用したページや、サイトによっては、ページスクロールできない場合があります。
- Ⓜまたは［クリア/メモ］を押すと、前のページに戻ります。
- Ⓜまたは［クリア/メモ］を1秒以上長押しすると、au one トップに戻ります。
- 情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にS004内のブラウザ履歴（メモリ）に記録して表示しています。次のページがブラウザ履歴に保存されている場合は、Ⓔを押すと、次のページが表示されます。

お知らせ

- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業･団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。

SSL／TLSについて

- SSL／TLSとは、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険からクレジットカード番号や企業秘密などを保護するため、情報を暗号化して送受信する通信方式です。
- SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に🔒（SSL通信中アイコン）が表示されます。
- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

auお客さまサポートを利用する

通話料や通信料を確認したり、料金プランを申し込んだり、変更することができます。

au one トップ

「auお客さまサポート」を選んで◉を押します。

auお客さまサポート

auお客さまサポートでできること

auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。
みんなでQ&A「なるほど!au」	みんなで質問・回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。
auケータイのサポートメニュー	**確認する**：通話料、請求金額、ご契約内容などを確認できます。 **調べる**：料金プランや割引サービスなどのサービス内容の説明、au電話の操作方法を確認できます。 **申し込む／変更する**：料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定の変更手続きのお申し込みができます。
PCインターネットや電話のサポートメニュー	au one netやauひかりなどのインターネット接続サービスや電話サービスのサポートページです。
メンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報を確認できます。
お問い合わせ	auお客様センターへの問い合わせができます。

EZweb専用通信料金について

- 通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料（EZweb専用通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます（有料情報の場合）。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。

EZwebでできること

EZwebを利用して、天気予報を調べたり、乗り換え検索ができます。

お天気を調べる

乗り換えを調べる

au one トップ

「乗換」を選んで◉を押します。

出発駅と到着駅を入力します。
続けて「出発する」を選んで◉を押します。

経路の候補を選んで◉を押します。

乗り換えの案内が表示されます。

お気に入りリストを利用する

最大100件の情報サイトをお気に入りリストに登録できます。

お気に入りリストに情報サイトを登録するには

情報サイト表示中

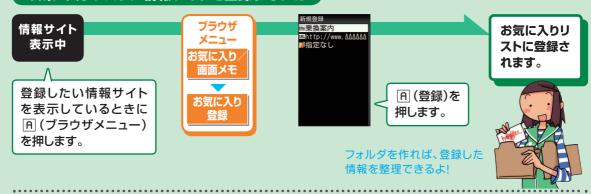
登録したい情報サイトを表示しているときに🄰（ブラウザメニュー）を押します。

ブラウザメニュー
お気に入り／画面メモ
お気に入り登録

新規登録
title 乗換案内
URL http://www.△△△△△△
指定なし

🄰（登録）を押します。

お気に入りリストに登録されます。

フォルダを作れば、登録した情報を整理できるよ!

お気に入りリストの情報サイトにアクセスするには

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用する

マルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができる番組配信サービスです。

で「EZチャンネルプラス」を選びます。

EZチャンネルプラスメニュー

番組を登録するには「番組ガイド」を選びます。
ダウンロードされた番組を見るには「Myチャンネル」を選びます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

番組ガイドで見たい番組を選んで登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツがS004に自動でダウンロードされます。
1番組の容量は、1～5MB程度です。

配信される番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
番組登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録できます。 ※番組数に関係なく一律315円（税込）／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能です。 ※更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録できます。 ※1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。 ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
情報料	全番組が無料	有料19番組／無料9番組（2010年5月現在）
最大登録番組数	EZチャンネルの番組を含めて最大16番組	最大3番組
初回配信	登録曜日に関係なく番組配信の曜日のみ	登録翌日

EZニュースEXを利用する

EZニュースEXは、ニュース・天気・占いなどの最新情報が通信料無料で届く情報配信サービスです。

待受画面

![up]を押して待受テロップを選び、◉を押します。

EZニュースEXのトップ画面

項目を選んで◉を押し、情報を閲覧します。

お知らせ

- EZニュースEXのすべてのサービスをご利用になるには別途お申し込み（サービス利用料有料）が必要です。
- EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では一部の機能のみご利用いただけます。
- マルチキャスト通信方式で配信されてくるEZニュースEXの自動受信の通信料は無料です。ただし、ページ更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります（データ量が大きいため、パケット定額サービスの加入をおすすめします）。パケット通信料がかかる場合は、お買い上げ時の設定では確認画面が表示されます。

EZニュースEXでできること

待受テロップや待受ウィンドウを選ぶだけで情報の閲覧ができます。
EZニュースEXで配信される情報は、次の通りです。

ジャンル	内容
ニュース	主要･スポーツ･芸能など数ジャンルのニュース、動画ニュースなど
特集情報	季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか
天気	今日･明日の天気･気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運･金運･恋愛運とその星座間のランキング情報
au関連サービス情報	ブック、ミュージック、ムービー、スポーツなどau関連サービスの最新情報、ランキングなど

検索ウィンドウを利用する

待受画面から簡単にEZwebやPCサイトビューアーで検索を開始できます。

検索ウィンドウを利用するには

お買い上げ時の設定では、検索ウィンドウは表示されません。次の操作で設定を変更してください。

①待受画面で ◉ 3 1 2 を押します。
②「検索ウィンドウ」を選んで ◉ を押します。
③「常に表示」または「選択時のみ表示」を選んで ◉ を押します。

検索も カンタン～

検索ウィンドウ
入力欄

Ⓐを押した後、検索ウィンドウの入力欄を選んで ◉ を押します。

キーワードを入力して ◉ を押します。

「検索」を選んで ◉ を押します。

選択画面

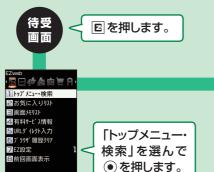
EZwebまたはPCサイトビューアーで検索結果が表示されます。

au one My Pageを利用する

au one My Pageサービスに会員登録すると、お客様専用のMy Pageが作成されます。

EZwebメニュー

「トップメニュー・検索」を選んで◉を押します。

au oneトップ

au one My Pageのトップページ

au one My Pageへ初めて接続するときは、「会員登録」を選んで、最初に会員登録を行ってください。

au one My Pageでできること

お客様のお好み通りにアレンジして情報を表示できます。サーバにはデータフォルダ内のデータを100MBまで保存でき、保存したデータはMy Page上から管理できます。My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行うことができます。

お知らせ

- 一定期間、本サービスの利用がまったくない場合、お預かりしているデータをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
- au one My Pageを解約したり、au電話サービスを解約すると、お預かりしているデータはすべて削除されます。
- サーバへデータを保存したり、データを戻したり、データを見るには通信料がかかります。

EZナビを利用する

位置情報（GPS情報）を利用して目的地まで案内するEZナビウォークなどをご利用いただけます。

Ⓔを押します。

◀▶で「EZナビ」を選びます。

項目を選んで◉を押します。

EZナビメニュー

EZナビでできること

今いる場所の地図	今いる場所の地図や周辺情報を表示できます。
ナビゲーションサイトを探す	ジャンルごとにGPSサイトを探すことができます。
EZナビウォーク	現在地の確認、電車の乗換案内など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える便利なサービスです。
EZ助手席ナビ	同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。
安心ナビ	小さなお子様が今どこにいるのか心配なとき、携帯電話で居場所を確認できるサービスです。
地図ビューアー	地図を表示するための専用アプリです。
災害時ナビフォルダ	あらかじめ用意されている地図（「避難所マップ」）を使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。
地図フォルダ	データフォルダ内の「地図フォルダ」を表示します。

お知らせ

- 当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いません。
- 各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
- GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

安心ナビを利用する

親ケータイを持つお母様やお父様が、子ケータイを持つお子様の居場所を確認できます。

①安心ナビを起動します

親ケータイ、子ケータイそれぞれで操作します。

利用規約を読んだ後で、「同意する」を選んで ◉ を押します。続けて ◉ を押します。

任意のナビパスワードを入力して ◉ を押します。

安心ナビメニュー

② 親ケータイを操作して、子ケータイの電話番号をパートナーリストに登録します

安心ナビメニュー
いつでも位置確認

いつでも位置確認メニュー

「位置確認」を選んで ◉ を押します。

◉(新規)を押し、◉を押します。続けてアドレス帳から子ケータイの電話番号を選んで ◉ を押します。

登録情報送信確認画面
送信

子ケータイに登録依頼が送信されます。

③ 子ケータイを操作して、登録を許可します

登録依頼が送られてきたら「はい」を選んで◉を押します。

ナビパスワードを入力して◉を押します。

内容確認画面
送信

親ケータイが登録完了通知を受信すると、子ケータイの登録が完了します。

④ 親ケータイを操作して、子供の居場所を確認します

※いつでも位置確認をご利用になるには、親ケータイで「安心ナビいつでも位置確認」への入会（有料）が必要です。

いつでも位置確認メニュー

「位置確認」を選んで◉を押します。

子ケータイを選んで◉（確認）を押します。

子ケータイの位置が地図に表示されます。

お知らせ

- 居場所を確認するには、子ケータイの電話番号を親ケータイのパートナーリストにあらかじめ登録しておく必要があります。

EZアプリ(BREW®)を利用する

大容量のゲームや、表現力豊かな待受などのアプリケーションをダウンロードして利用できます。

Ⓐを押します。

EZアプリメニュー

◀▶でEZアプリを選んで◉(起動)を押します。

EZアプリが起動します。

リセットする際はご注意を!

お知らせ

- BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。本文中は「EZアプリ(BREW®)」を「EZアプリ」と表記します。
- マナーモードを設定して消音にしたり、バイブレータをOFFにしていても、音声が鳴ったり、バイブレータが振動するEZアプリがあります。
- EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。
- EZアプリによっては1日の通信量を制限している場合があります。詳しくはEZアプリの提供元にお問い合わせください。

インストールされているEZアプリについて

S004には、すぐに利用できるようにサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。

- 「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリ、ダウンロードしたEZアプリは、すべて削除されます。
- 削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

EZ FeliCa（おサイフケータイ®）を利用する

EZ FeliCaは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を利用したサービスです。

◉を押します。

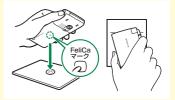
FeliCa対応EZアプリを選んで◉（起動）を押します。

FeliCa対応EZアプリが起動します。

お知らせ

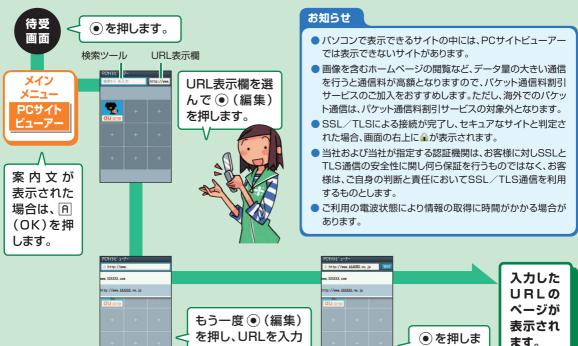
- ご利用にあたっては、同梱の「おサイフケータイ®はじめてガイド」をあわせてご参照ください。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。

EZ FeliCa（おサイフケータイ®）でできること

S004のFeliCaマークをリーダー／ライター（店舗のレジなどにあるFeliCaのデータをやりとりする装置）にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。

- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際にS004を強くぶつけないようにご注意ください。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa対応機能がご利用いただけない場合があります。電池パックを外した場合は、EZ FeliCa対応機能をご利用いただけません。

PCサイトビューアーでサイトを見る

PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを閲覧できます。

お知らせ

- パソコンで表示できるサイトの中には、PCサイトビューアーでは表示できないサイトがあります。
- 画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。ただし、海外でのパケット通信は、パケット通信料割引サービスの対象外となります。
- SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。
- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSLとTLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
- ご利用の電波状態により情報の取得に時間がかかる場合があります。

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		説明
標準サービス	お留守番サービス	電話に出られないときなどに、留守応答して相手の方の伝言をお預かりするサービスです。
	着信転送サービス	電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
	割込通話サービス	通話中に別の電話がかかってきたとき、通話を一時的に保留して後からかかってきた電話との通話ができるサービスです。
	発信番号表示サービス	相手の方にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の電話番号をS004のディスプレイに表示するサービスです。
	番号通知リクエストサービス	相手の方が電話番号を通知していない場合、番号通知をしてかけ直すようガイダンスで伝えるサービスです。
	データ通信サービス	Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。
	Cメール	Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。
有料オプションサービス	三者通話サービス	通話中に他の人に電話をかけて、3人で同時通話できるサービスです。
	EZ待ちうた	呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせるサービスです。
	迷惑電話撃退サービス	迷惑電話などのとき、通話後「1442」にダイヤルすると、次回からその番号からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。
	通話明細分計サービス	分計したい通話時に相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計通話分について分計明細書を発行するサービスです。

お知らせ

- 各サービスのご利用料金については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する

電話に出られないときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを「ON」に設定しているとき、一定の時間（約20秒間）が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりすることができます。

項目	説明	設定の操作
お留守番サービス総合案内	ガイダンスに従って操作することで、伝言の再生や、応答メッセージの設定などができます。	待受画面で 1 4 1 ☎
留守伝言再生	録音された伝言を聞くことができます。	待受画面で ◉ 5 3 1 ☎
留守番開始1	お留守番サービスを開始します。 ※通話中にかかってきた電話にも留守応答します。	待受画面で ◉ 5 3 2 ☎
留守番開始2	お留守番サービスを開始します。 ※通話中にかかってきた電話には留守応答しません。	待受画面で ◉ 5 3 3 ☎
留守番停止	お留守番サービスによる応答を停止します。	待受画面で ◉ 5 3 4 ☎
応答内容変更	現在設定されている応答メッセージの内容を確認したり、録音·変更することなどができます。	待受画面で ◉ 5 3 5 ☎

お預かり伝言・ボイスメールについて

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメールの合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言をお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

お知らせ

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービスは同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。

着信転送サービスを利用する

電話がかかってきたときに、あらかじめ登録した別の電話番号に転送するサービスです。

電話を転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選ぶことができます。

項目	説明	設定の操作
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるとき、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。 着信音が鳴っている間（約20秒間）は、電話に出ることができます。	待受画面で 1 4 2 2 ＋ 転送先電話番号を入力 → 📞
話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。	待受画面で 1 4 2 3 ＋ 転送先電話番号を入力 → 📞
フル転送	かかってきたすべての電話を転送します。フル転送を設定している場合は、お客様のS004は呼び出されません。	待受画面で 1 4 2 4 ＋ 転送先電話番号を入力 → 📞
選択転送	かかってきた電話に出られないときなどに、手動で転送します。着信中に◉（メニュー）を押し、「着信転送」を選ぶと、転送先電話番号に転送します。	待受画面で 1 4 2 5 ＋ 転送先電話番号を入力 → 📞
転送停止	着信転送サービスを停止します。	待受画面で 1 4 2 0 📞

お知らせ

- 着信転送サービスとお留守番サービスは同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
  ①話中転送　②選択転送　③無応答転送
- 無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

状況によって
使い分けよう!

発信番号表示と番号通知リクエストを利用する

発信番号表示サービス

相手の電話機に電話番号を通知したり、着信時に相手の電話番号がS004のディスプレイに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

電話番号を通知するかどうかは、次の操作で設定します。

1. 待受画面で◉ 4 6 を押します。
2. 電話番号を相手の方に通知する場合は、◇で「ON」を選んで◉を押します。通知しない場合は、「OFF」を選んで◉を押します。

お知らせ

- 上記の設定にかかわらず、電話番号の前に「184」を付けて電話をかけると、電話番号を通知しません。「186」を付けて電話をかけると、電話番号を通知します。
- 発信者番号(S004の電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にご注意ください。
- 電話番号を通知しても、相手の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

番号通知リクエストサービス

電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直すようガイダンスでお伝えするサービスです。

■番号通知リクエストサービスを開始するには

待受画面で 1 4 8 1 発信 と押します。

■番号通知リクエストサービスを停止するには

待受画面で 1 4 8 0 発信 と押します。

お知らせ

- 相手には「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービスのそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

ご利用いただく各種暗証番号・PINコードについて

ご利用いただく各種暗証番号について

S004でご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

●暗証番号

使用例	auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

●PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

●EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●プレミアムEZパスワード

使用例	まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ナビパスワード

使用例	安心ナビの起動
初期値	安心ナビの初回起動時に設定(4桁)

PINコードについて

au ICカードには、PINコードを設定できます。設定は「PINコード設定(M47)」で行います。

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。

■セキュリティPINコード

EZwebやEZアプリの利用において、電子証明書をダウンロード/更新/送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。

■署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■PINロック解除コード(PIN1コード/セキュリティPINコード共通)

PIN1コード/セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号です。

■PINロック解除コード(署名PINコード用)

PINロック解除コードは、証明書によって異なります。

グローバルパスポートを利用する

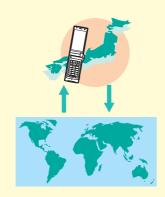
日本国内でご使用のS004をそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。

S004は渡航先に合わせてGSMネットワークとCDMAネットワークのどちらでもご利用いただけます。
特別な申し込み手続きや日額･月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
グローバルパスポートGSM／グローバルパスポートCDMAのご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、同梱の「グローバルパスポートCDMA／GSMご利用ガイド」をご参照いただくか、auホームページまたはauお客様センターにてご確認ください。

ご利用イメージ

1. 国内では、auのネットワークでご利用になれます。
2. S004の「エリア設定」を行います。
3. 世界のGSM／CDMAネットワークでいつもの番号で話せます。
4. 帰国したら「エリア設定」を「日本」へ戻します。

よく読んで
確認してネ!

お知らせ

- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。S004もしくはau ICカードを盗難･紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。

エリアを設定する

S004は、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。

待受画面

◉を押します。

メインメニュー
グローバル機能
▼
エリア設定

エリア設定
1 日本 ✓
2 海外（自動）
3 海外（CDMA）
4 海外（GSM）
日本国内でのご利用時に選択してください

項目を選んで◉を押します。

お知らせ

- 海外でのご利用はパケット通信料定額サービスの対象外となるため、通信料が高額となる可能性があります。
- 一部の機能については、海外ではご利用になれません。詳しくは「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
  「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選んでください。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときはネットワーク名が表示されます。圏外のときは待受画面に「ネットワーク検索中」と表示されます。

こんなときは？

飛行機に乗るときは

電源OFF時などに、アラームなどによって自動的に電源が入らないようにできます。

①待受画面で◉を押します。

②✥で「グローバル機能」を選んで◉を押し、続けて◉を押します。

③⇕で「航空機モード」を選んで◉を押します。

④⇕で「ON」を選んで◉を押します。

au ICカードを取り外す・取り付ける

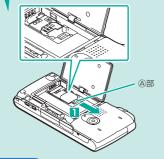
電源を切り、電池パックを取り外してからau ICカードの取り外し・取り付けを行います。

au ICカードを取り外す

1. Ⓐ部を押しながら、au ICカードを矢印の方向にスライドさせます。
2. au ICカードを持ち上げて取り外します。

au ICカードを取り付ける

1. au ICカードのIC面を下にし、図の向きで奥までまっすぐ押し込みます。au ICカードの挿入方向（切り欠きの位置）にご注意ください。

お知らせ

- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- 故障や破損の原因となりますので、au ICカードのIC（金属）部分や、S004本体のICカード用端子には触れないでください。
- 取り外したau ICカードは破損・紛失しないようご注意ください。

カメラで撮影するときのキー操作

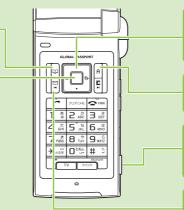
フォト（静止画）やムービー（動画）を撮影するときの主なキー操作は次の通りです。

（ ⇒ ）／（ ⇒ ）を押すと、フォトとムービーを切り替えます。

フォトを撮影するとき

◉（撮影）を押すと、フォトを撮影します。もう一度◉（保存）を押すと、フォトを保存します。

ムービーを録画するとき

◉（録画）を押すと、ムービーの録画を開始します。もう一度◉（停止）を押すと、録画を停止します。その後で◉（保存）を押すと、ムービーを保存します。

- を押すと、ズームイン／ズームアウトします。
- を押すと、明るさを調整します。

（サブメニュー）を表示して、さまざまな設定を変更できます。

を半押し（半分だけ押した状態）にすると、あらかじめピントを合わせた状態で固定します。

を押すと、フォトやムービーのサイズを変更します。

カメラに関するご注意

- フォトライトを目に近付けて点灯させないでください。フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- お客様がS004のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

確認してね！

フォトを撮影する

カメラを使ってフォト（静止画）を撮影できます。

[カメラ]を1秒以上長押しします。

フォトモニター画面

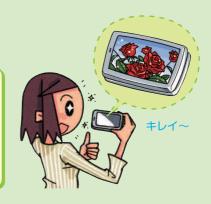
◉（撮影）または[カメラ]を押します。

フォトプレビュー画面

◉（保存）または[カメラ]を押します。

データフォルダにフォトが保存されます。

フォトモニター画面でできる操作

- [上下]／[マナー] [明るさ]を押すと、ズームイン／ズームアウトします。
- [左右]を押すと、明るさを調整します。
- [カメラ]を半押し（半分だけ押した状態）にすると、あらかじめピントを合わせた状態で固定します。そのままさらに押しこむと撮影します。
- [5]を押すと、キー操作のガイドを表示します。
- [#]を押すと、フォトライトをON／OFFします。

撮ったフォトをメールで送る

撮影したフォトをEメールに添付して、すぐに送信できます。

フォトを撮影する

フォトプレビュー画面

□（Eメール）を押します。

「Eメール」を選んで◉を押します。添付の方法を確認する画面が表示された場合は、「そのまま添付」または「縮小して添付」を選んで◉を押してください。

送信メール作成画面

「宛先」「件名」「本文」を入力して、□（送信）を押します。

フォトを添付したEメールが送信されます。

大きなフォトを撮影する

フォト(カメラモード)では、最大で8M(3,264×2,448ドット)のフォトを撮影できます。

[📷]を1秒以上長押しします。

フォトモニター画面(フォト(壁紙モード))

[A](サブメニュー)を押します。

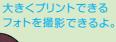
サブメニュー
カメラモード
▼
フォト(カメラ)

フォトモニター画面でもう一度[A](サブメニュー)を押します。

サブメニュー
撮影サイズ
▼
8M

8Mのフォトを撮影できます。

大きくプリントできるフォトを撮影できるよ。

カメラ

カメラの画面の見かた

フォト画質アイコン
非表示(スタンダード)　FINE(ファイン)

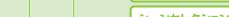
カメラモードアイコン
(フォト(壁紙))
(フォト(カメラ))

撮影サイズアイコン
320(壁紙(標準))
800(壁紙(ワイド))
854(壁紙(フルワイド))
0.3M(0.3M)　1M(1M)
2M(2M(ワイド))　3M(3M)
5M(5M)　8M(8M)

EV値アイコン

GPS情報アイコン

セルフタイマーアイコン

オートフォーカス枠

フォトモニター
画面

フォトライトアイコン

シーンセレクションアイコン
AUTO(自動認識)　(人物)　(風景)
(夜景)など

ホワイトバランスアイコン
非表示(AUTO)　(晴天)
(曇天)　(蛍光灯)　(電球)

撮影可能残り枚数

フォーカス設定アイコン
(顔検出オートフォーカス)
AF(オートフォーカス)　(マクロオート
フォーカス)　(無限遠)

ズームアイコン

※本書では、カメラの主な機能のみ説明しています。より詳しい機能や設定については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

ムービーを録画する

カメラを使ってムービー（動画）を録画できます。

を1秒以上長押しして、（ ➡ ）を押します。

ムービーモニター画面

◉（録画）または を押します。

◉（停止）または を押します。

◉（保存）または を押します。

録画可能時間を過ぎた場合は、自動的に録画が停止します。

データフォルダにムービーが保存されます。

お知らせ

- ビデオQVGA／ビデオVGAのムービーを撮影している場合は、◉（停止）または を押すか、自動的に録画が停止した時点でムービーが保存されます。
- ムービーのより詳しい操作方法や設定については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

音楽・ビデオ・本をダウンロードする

着うたフル®や音楽CDなどの楽曲・ビデオ・本をダウンロードして楽しむことができます。

Ⓔを押します。

で「LISMO」を選びます。

LISMOメニュー

「最新音楽情報」「最新ビデオ情報」「最新書籍情報」のいずれかを選びます。
それぞれポータルサイトが表示されます。画面の指示に従って操作し、ダウンロードしてください。

LISMOは
楽しみ方が
いろいろ!!

お知らせ

- ダウンロードしたデータは、データフォルダの「LISMO」フォルダ内のサブフォルダに保存されます。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

LISMO Portについて

LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDや「mora for LISMO」などから購入した楽曲をau電話に転送することができます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

LISMOで音楽を楽しむ

データフォルダに保存されている着うたフル®やビデオクリップなどを再生できます。

LISMOメニュー

「音楽を楽しむ」を選んで ◉ を押します。

ミュージックメニュー

「ミュージックライブラリ」を選んで ◉ を押します。

「全曲一覧」を選んで ◉ を押します。

データを選んで ◉ を押すと再生されます。

再生中にできる主なキー操作

- ◉(II)/(▶)を押すと、一時停止/再生します。
- ◌を押すと、音量を調節します。
- ◌を長押しすると早送りします。
- ◌を押すと、再生データの頭出しをします。長押しすると巻き戻します。
- Ⓐ(メニュー)を押すと、メニューを表示します。
- 5 を押すと、キー操作のガイドを表示します。もう一度押すと非表示にします。

LISMOでビデオを楽しむ

ダウンロードした話題のビデオなどを再生できます。

LISMOメニュー

「ビデオを楽しむ」を選んで ◉ を押します。

Video
ビデオライブラリ
ビデオを再生!
最新ビデオ情報
設定

ビデオメニュー

「ビデオライブラリ」を選んで ◉ を押します。

ビデオを選んで ◉ を押すと再生されます。

これ見たかったの～!!

再生中にできる主なキー操作

- ◉（Ⅱ）／（▶）を押すと、一時停止／再生します。
- ◌ を押すと、音量を調節します。
- ◌ を長押しすると早送りします。
- ◌ を押すと、ビデオの頭出しをします。長押しすると巻き戻します。
- A（メニュー）を押すと、メニューを表示します。
- 5 を押すと、キー操作のガイドを表示します。もう一度押すと非表示にします。

LISMOで本を楽しむ

ダウンロードした小説や、マンガ、写真集を手軽に楽しむことができます。

LISMOメニュー

ライブラリ画面
（ファイル一覧）

コンテンツを選んで ◉ を押すと再生されます。

ぎゃははっ

あっ！
このマンガ
笑える〜!!

ライブラリ画面について

ライブラリ画面で 📧（作品一覧へ／ファイル一覧へ）を押すと、一覧の表示を「ファイル一覧」または「作品一覧」に切り替えることができます。
Ⓔ（プライベートエリアへ／通常エリアへ）を押すと、「通常エリア」または「プライベートエリア」に切り替えることができます。
ライブラリ画面は、前回の終了時に表示していた一覧表示形式で表示されます。

お知らせ

- EZニュースEXにご加入のお客様は、EZニュースEXで配信された電子書籍コンテンツがライブラリ画面に表示されます。
- コンテンツによっては、電子書籍閲覧用のビューアーアプリのダウンロードが必要です。ビューアーアプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。
- お買い上げ時には、電子書籍コンテンツ「いつもの食材で作る世界の料理レシピ【立読み増量版】」「バクマン。」「知らなきゃ損！ケータイのマメ知識（破損編）」が用意されています。
- 電子書籍コンテンツ閲覧時の操作や設定については、コンテンツ再生画面のヘルプをご確認ください。コンテンツ再生画面で Ⓐ（メニュー）を押して「ヘルプ」を選ぶと表示できます。

テレビ（ワンセグ）の初期設定をする

テレビ（ワンセグ）を見るには、au Media Tunerの初期設定を行う必要があります。

◉を押します。

メインメニュー

TV
▼
テレビ（ワンセグ）
▼
免責事項画面

OK（以後表示しない）
または
OK

初期設定画面

表示する
または
表示しない

通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

初期設定画面

表示する
または
表示しない

データ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

免責事項が表示されます。「OK」を選ぶと、次回の起動時も免責事項が表示されます。

初めに、
受信する放送局を
設定しよう！

お知らせ

- au Media Tunerの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- 「マニュアル設定」を選ぶと、エリア一覧から現在位置を選んでチャンネルを設定できます。

テレビ゛チャンネル設定
ｴﾘｱが設定されていません
設定方法を指定してｴﾘｱ設定してください
■現在の設定ｴﾘｱ:
設定無し
ｵｰﾄ設定（放送波）
ﾏﾆｭｱﾙ設定
■ｵｰﾄ設定（放送波）:
全てのﾁｬﾝﾈﾙを検索し受信可能なﾁｬﾝﾈﾙを自動で設定します
（設定に数分かかります）

「オート設定（放送波）」を選んで◉を押すと、放送波をスキャンしてチャンネルを設定します。

テレビ（ワンセグ）を見る

au Media Tunerを利用すると、テレビ（ワンセグ）やEZチャンネルプラスを楽しむことができます。

「テレビ（ワンセグ）」を選んで [決定] を押します。

お知らせ

- データ放送で情報を取得すると、データ操作画面が表示されます。
- 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

データ操作画面

[電話帳]（Vol/Ch）

[電話帳]（戻る）

[電話帳] で画面を切り替えられるよ！

テレビ操作画面

テレビ操作画面では [左右] でチャンネルを選んで、[上下] で音量を調節できます。

データ操作画面での主なキー操作

- [マナー] [◁≡] を押すと、音量を調節します。
- [メール] [EZ] を押すと、チャンネルを切り替えます。長押しすると、チャンネル検索します。
- [上下] を押すと、カーソルを移動、スクロールします。
- [決定] を押すと、データ放送の項目を選びます。
- [左右] を押すと、画面上の情報を表示／非表示にします。

テレビ操作画面での主なキー操作

- [上下] または [マナー] [◁≡] を押すと、音量を調節します。
- [左右]、[メール] [EZ] を押すと、チャンネルを切り替えます。長押しすると、チャンネル検索します。
- [決定]（番組表）を押すと、視聴中のチャンネルの番組表を表示します。
- [クリア/メモ] を押すと、画面上の情報を表示／非表示にします。

テレビ番組を録画する

au Media Tunerで視聴している番組（映像・音声・字幕・データ放送）を録画できます。

または

[A]（機能）を押します。

◉（●REC）を押すと、録画が開始されます。
◉（■STOP）を押すと、録画が終了します。

あっ!この番組
録っておきたい!

録画中は、
チャンネルの
切り替えは
できないよ～

au Media Tunerに関するご注意

- au Media Tuner起動中は、S004本体が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

お知らせ

- 録画した番組は、データフォルダに保存されます。
- 受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。放送エリアが変わった場合など、録画が途中で終了することがあります。
- 録画中に着信があったり、本体を閉じたり、[クイック]を押して別の機能を起動しても録画は継続します（バックグラウンド録画）。

データフォルダを利用する

データフォルダには、データを整理して保存するためのフォルダが用意されています。

フォルダ一覧画面

「フォトフォルダ」を選んで◉を押します。

撮影したフォトは、
「フォトフォルダ」の中の、
日付ごとのサブフォルダに
保存されているよ！

サブフォルダを選んで◉を押します。

データ一覧画面

フォトを選んで◉を押します。

フォト(画像)を表示中にできる主なキー操作

● 壁紙(ワイド)/壁紙(フルワイド)/0.3M/1M/2M(ワイド)/3M/5M/8M以上の画像を表示中に◉(ズーム)を押すと、画像を拡大・縮小できます。
- Ⓐ(+)を押すと、画像を拡大します。
- 📖(−)を押すと、画像を縮小します。
- 表示しきれない部分があるときに✥を押すと、画面がスクロールします。
- ◉(保存)を押すと、表示している範囲を別の画像として保存します。
- クリア/メモを押すと、元の画面に戻ります。

● 📖(登録)を押すと、画像を他の機能に登録できます。
● ⓔを押すと、次のデータが表示されます。
● ✉を押すと、前のデータが表示されます。
● 1/3を押すと、画像が左/右に90度回転します。
● 2を押すと、表示画質の設定ができます。
※JPEG画像の場合のみ可能です。
● 0を押すと、画像が拡大表示されます。
● #を押すと、画像が全画面表示されます。
● クリア/メモを押すと、データ一覧画面に戻ります。

※使用できるキーは、表示中の画像のサイズによって異なります。

お知らせ

- 「全データ」フォルダ、「ユーザーフォルダ」、「ダウンロード予約」フォルダ、「Eメール装飾データ」内の「デコレーションエモジ」サブフォルダ、カテゴリ別サブフォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダは、データが保存されていない場合、表示されません。
- 「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「プライベート」フォルダ内のデータは表示されません。
- データによっては画面が乱れる場合や、再生/表示できない場合があります。
- 再生/表示できないデータの場合は、通常のデータアイコンに「×」アイコンが付加される場合があります。
- ダウンロード未完了のデータや、「不明フォルダ」に表示されたデータは再生/表示できません。
- データの再生/表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中/停止中などの状態によって異なります。5を押して、キー操作のガイドをご確認ください。

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカード（microSDHCを含む）を本体にセットして利用できます。

データやメールなどをmicroSDメモリカードに保存できます。サイズの大きなフォトやムービー、テレビ（ワンセグ）の録画データは、直接microSDメモリカードに保存することができます。

- S004には、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。
- S004が対応する最大ファイルサイズは2GBです。
- S004には、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動するときに、自動的に暗号化する機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはLISMO Portから取得、あるいはPCなどで購入した著作権保護が設定されているデータです。
- 暗号化の対象データ以外の著作権保護機能対応データは、microSDメモリカードに移動できません。
- 暗号化の対象データでも、データの提供者が許可していない場合など、データによってはmicroSDメモリカードに移動できないことがあります。
- microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護機能対応データは、同じ電話番号のau電話以外では再生や、本体への移動はできません。
- データの読み込み中や書き込み中にmicroSDメモリカードを外したり、電池パックを取り外したり、S004本体や機器の電源を切らないでください。S004本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動･衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。

当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせください。

<microSDメモリカード>

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	—	—	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	—	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○	○
バッファロー	—	○	○	○	○	○
ソニー	—	—	—	—	—	○

<microSDHCメモリカード>

発売元	4GB	8GB	16GB
東芝	○	○	○
Panasonic	○	○	○
SanDisk	○	○	○
アドテック	○	○	○
バッファロー	○	○	—
ソニー	○	○	—

○:動作確認済
—:未確認または未発売
2010年3月現在

※S004では、2010年3月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDメモリカード
なら大きいデータも
たくさん保存できちゃう!

microSDメモリカードを初期化する

初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

microSDメモリカードが初期化されます。

お知らせ

- microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。
- 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、S004では正常に使用できない場合があります。S004でmicroSDメモリカードを初期化してください。

microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する

本体内のデータフォルダと同様に保存されているデータを再生／表示できます。

◉を押します。

メイン
メニュー
microSD

microSD
メニュー

「microSDデータフォルダ」を選んで◉を押します。

フォルダ一覧画面

大きなサイズのフォトは、
「カメラフォルダ」に
保存されているよ！

お知らせ

- 本体にmicroSDメモリカードをセットし、フォト（カメラモード）で撮影した場合、撮影した画像は「カメラフォルダ」に保存されます。

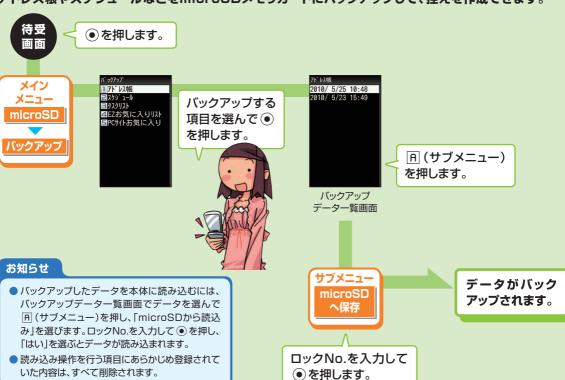
microSDメニューについて

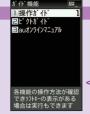
microSD データフォルダ	microSDメモリカード内に用意されているデータフォルダです。
メールフォルダ	EメールやCメールをmicroSDメモリカード内に保存するためのフォルダです。
PCフォルダ	microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。
バックアップ	アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りをmicroSDメモリカードにバックアップできます。
SD-Video フォルダ	au Media Tunerで録画したデータやおでかけ転送※1で転送したデータを保存するためのフォルダです。 ※1 ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送
DPOF プリント予約	「カメラフォルダ」内の画像をDPOF（Digital Print Order Format）対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行うことができます。

バックアップデータを保存する

アドレス帳やスケジュールなどをmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

お知らせ

- バックアップしたデータを本体に読み込むには、バックアップデータ一覧画面でデータを選んでⒶ（サブメニュー）を押し、「microSDから読込み」を選びます。ロックNo.を入力して◉を押し、「はい」を選ぶとデータが読み込まれます。
- 読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。

操作方法を調べる

主な機能の操作方法をS004で確認できます。

ガイド機能画面

「操作ガイド」を選んで◉を押します。

この例では、「プロフィール呼出」を選んで◉（表示）を押します。

説明が表示されます。◉（呼出）を押すと、プロフィールが表示されます。

項目によっては、◉を押すとその機能を実行できます。

お知らせ

- ガイド機能画面で「ピクトガイド」を選ぶと、現在表示中のアイコンの意味を確認できます。
- ガイド機能画面で「auオンラインマニュアル」を選ぶと、EZwebで「auオンラインマニュアル」を表示して、より詳しい操作方法を確認できます。

着信があったように見せかける

フェイク着信機能を利用すると、電話がかかってきたように見せかけることができます。

[発信キー]を1秒以上長押しすると、着信音が鳴ります。

着信中画面

[発信キー]を押します。

通話中画面

[PWRキー]を押すと、フェイク着信が終了します。

お知らせ

- マナーモード設定中もフェイク着信を起動できます。
- [PWRキー]を押すか、フェイク着信に応答しないで約2分が経過すると、フェイク着信は終了します。
- 通話中画面から、緊急通報番号(110、119、118)または通常の電話番号を入力して[発信キー](発信)を押すと、電話をかけることができます。
- フェイク着信起動中は、[クリア/メモ][クイック][◀マナー][▶][カメラ]のキー操作は無効となります。ただし、通話中画面で電話番号を入力する場合は、[クリア/メモ]を押して電話番号を削除することができます。

便利な機能

アラームを利用する

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

メインメニュー
ツール
▼
時計／カレンダー
▼
アラーム

アラーム
1 OFF 1回のみ 0:00
2 OFF 1回のみ 0:00
3 OFF 1回のみ 0:00
4 OFF 1回のみ 0:00
5 OFF 1回のみ 0:00
6 OFF 1回のみ 0:00
7 OFF 1回のみ 0:00
8 OFF 1回のみ 0:00
9 OFF 1回のみ 0:00
0 OFF 1回のみ 0:00

アラーム一覧画面

アラームを選んで◉（編集）を押します。

好きな楽曲なども
アラーム音に
設定できるよ!

アラーム
0:00
1回のみ
アラーム1
アラーム音1
OFF
Level3
アラーム通知アニメ1
OFF
マナー優先

アラーム編集画面

設定したい項目を選んで◉を押します。
設定が終わったら[A]（保存）を押します。

アラームを保存すると、自動的にONになります。

お知らせ

- アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。
- アラームが鳴っているとき、いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。
- アラーム一覧画面で[A]（ON／OFF）を押すと、アラームのONとOFFを切り替えられます。

カレンダー／スケジュールを利用する

カレンダーには、最大200件のスケジュールを登録できます。

カレンダー画面

✥で日付を選んで 📖（新規）を押します。

新規登録メニュー
スケジュール

スケジュール編集画面

入力したい項目を選んで◉を押します。
入力が終わったら Ⓐ（登録）を押します。

用件または詳細を入力した後で Ⓐ（登録）を押すと、登録できます。

選んだ日付に撮影したムービーやフォト、誕生日の確認などもできるよ！

登録したスケジュールを確認するには

①カレンダー画面でスケジュールが登録されている日付を選んで◉を押します。
②スケジュールを選んで◉（詳細）を押します。

ケータイアレンジを利用する

待受画面の壁紙や着信音などを、1つのテーマで統一してアレンジできます。

◉を押します。

メインメニュー

Ⓐ（サブメニュー）を押します。

サブメニュー
ケータイアレンジ設定

ケータイアレンジ設定
1 オリジナル
2 データフォルダ
3 EZwebで探す
4 PlayNowで探す
メインメニュー、各種着信音/着信画像などを一括で設定します

この例では「オリジナル」を選んで◉を押します。

ケータイアレンジを選んで◉を押します。
続けて「設定する」を選んで◉を押します。

お知らせ

- ケータイアレンジの設定には、時間がかかります。着信などによって、ケータイアレンジの設定が中止された場合は、もう一度、ケータイアレンジの設定を行ってください。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能を利用すると、ハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ通信できます。

◉を押します。

Bluetooth
メニュー

項目を選んで◉を押します。

お知らせ

● Bluetooth®機器(オーディオ機器やハンズフリー機器など)を接続する方法や、詳しい注意事項については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

内容を確認してネ!

Bluetooth®機能に関するご注意

- S004はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Bluetooth®機能は、ローミング先の国によっては、その国のBluetooth®の無線規格に準拠しない可能性があり罰せられることがあります。

機能設定の方法

設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

メインメニュー
機能／設定

項目を選んで◉を押します。
設定したい項目が表示されるまで、この操作を繰り返します。

機能設定の方法を覚えよう!

お知らせ

- 通話中は、「プロフィール(M0)」以外の機能設定を使用できません。
- 各項目の詳しい設定方法については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。
「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

機能設定について

機能の内容ごとにM1〜M5、M0、M#のグループに整理されています。

項目	内容
時間／料金／申込(M1)	通話時間や通話料金の目安を確認したり、EZwebに接続して各種の申し込みができます。
音／バイブ／ランプ(M2)	着信音の種類や音量の設定など、音やランプの設定を変更できます。
画面表示(M3)	待受画面に表示される壁紙の設定など、画面や照明の設定を変更できます。
プライバシー／制限(M4)	プライバシーを守るための機能の設定や、機能の利用を制限する設定ができます。
ユーザー補助(M5)	よく使う単語の登録など、S004の利用を補助する機能の設定ができます。
プロフィール(M0)	プロフィールが表示されます。
ガイド機能(M#)	S004の操作方法を確認できます。

着信音を変更する

電話が着信したときに鳴る音を選ぶことができます。

♪を選んで◉を押します。

この例では「オリジナル」を選んで◉を押します。

着信音を選んで◉を押し、Ａ（確定）を押します。

📖（再生）を押すと、着信音を再生して確認できます。

待受画面の壁紙を変更する

待受画面に背景として表示される画像を選ぶことができます。

待受画面

◉を押します。

メインメニュー

機能／設定
▼
画面表示
▼
ディスプレイ
▼
待受画面

待受画面 M311
1 オリジナル
2 データフォルダ
3 EZwebで探す
4 ケータイアレンジに従う
5 OFF

この例では「オリジナル」を選んで◉を押します。

待受画面
BRAVIA
Sky
Flow
BRAVIA(Still imag
Water
BARBAPAPA

壁紙を選んで◉を押します。

こんなときは?

自分で撮影したフォトを待受画面に表示するには

①「オリジナル」の代わりに「データフォルダ」を選んで◉を押します。
②「フォトフォルダ」を選んで◉を押します。
③サブフォルダを選んで◉を押します。
④フォトを選んで◉を押し、◉を押します。

画像によっては、
表示する部分を選んだり、
拡大／縮小したりできるよ!

ロックNo.を変更する

第三者によるS004の無断使用を防ぐため、ロックNo.を変更してください。

◉を押します。

現在のロックNo.を入力して◉を押します。

初めてロックNo.を変更するときは、お買い上げ時の設定である「1234」を入力してください。

新しいロックNo.を入力して◉を押します。

4桁～8桁のお好みの数字を入力してください。

選択画面
はい

ロックNo.が変更されます。

機能設定

PIN1コードを変更する

「入力要否設定」を「入力必要」に変更してから、PIN1コードを変更してください。

◉を押します。

PINコード
設定画面

1 PIN1コードの入力を必要にする

①「入力要否設定」を選んで◉を押します。
②「PIN1」を選んで◉を押します。
③「入力必要」を選んで◉を押します。
④現在のPIN1コードを入力して◉を押します。

2 PIN1コードを変更する

①「PINコード変更」を選んで◉を押します。
②「PIN1」を選んで◉を押します。
③現在のPIN1コードを入力して◉を押します。
④⌄を押し、新しいPIN1コードを入力して◉を押します。
⑤⌄を押し、もう一度新しいPIN1コードを入力して◉を押します。
⑥Ａ（登録）を押します。

第三者の
au ICカードの
無断使用を防止しよう!

お知らせ

- 初めてPIN1コードを変更するときは、現在のPIN1コードとして、お買い上げ時の設定である「1234」を入力してください。
- 新しいPIN1コードには、4桁～8桁のお好みの数字を入力してください。
- 「入力要否設定」を「入力必要」に変更すると、電源を入れるたびにPIN1コードの入力が必要になります。

S004のソフトウェアを更新する

ケータイアップデートでS004のソフトウェアを更新できます。

更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。

更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。㊥（中止）を押すと、更新を中止できます。その場合は、アップデートを手動で開始してください。

「ケータイアップデート（M581）」からアップデートを開始する方法や、ケータイアップデートを設定する方法については、「S004取扱説明書詳細版」をご参照ください。

「S004取扱説明書詳細版」はauホームページからダウンロードできます。

au ICカードを差し替えたときは

au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、S004のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。ソフトウェア更新が必要な場合は、ケータイアップデートを実行してください。

ケータイアップデートについてのご注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料･通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中はS004を操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはS004を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

表示	説明
	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷 ： 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害 ： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害 ： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

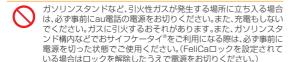
図記号	説明	図記号	説明
	行ってはいけない（禁止）内容を示しています。		水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。
	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。		必ず実行していただく（強制）内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない（禁止）内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■S004本体、電池パック、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
S004専用および共通周辺機器：
共通ACアダプタ01／02（0202PQA／0203PQA）（別売）
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
電池パック（S0004UAA）
卓上ホルダ（S0004PUA）（別売）
共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）
共通ACアダプタ01（別売）および共通DCアダプタ01（別売）は、日本国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02（別売）をご使用ください。
AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGYは共通ACアダプタ02（別売）と共通の仕様です。

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。（FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。）

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないでください。火災や故障の原因となる場合があります。

金属製のストラップやアクセサリーをご使用になる場合は、充電の際に卓上ホルダ（別売）や電池パックの端子、特に指定のACアダプタ（別売）の電源プラグなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直接日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

警告　**必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

S004は防水機能を有する機種ですが、万一、水などの液体がmicroSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタなどからS004本体内部に入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

卓上ホルダ用接触端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

S004が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証外となり、修理ができません。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

外部から電源が供給されている状態のS004本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池フタや内フタを外したまま使用しないでください。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失や故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

microSDメモリカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDメモリカードを使用しないときは、microSDメモリカードスロットカバーをはめてください。

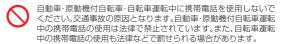
microSDメモリカードを爪ではじかないでください。microSDメモリカードが勢いよく飛び出して、事故や傷害の原因となる場合があります。

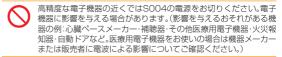
microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。また、端子付近の本体背面を強く押さないでください。端子が破損することがあります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

■S004本体について

警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください（電波OFFモードを含む）。オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

高精度な電子機器の近くではS004の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

フォトライト（アシストライト）をご使用になる場合、人の目の前で発光させないでください。また、フォトライト（アシストライト）点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信をしないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてフォトライト（アシストライト）を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医療用電気機器の近くで携帯電話を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行およびご使用ください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。（オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。）
   - ロビーなどであっても付近に医療用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に携帯電話の使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネット・テレビ（ワンセグ）や音楽を視聴するときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

外部接続端子、microSDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。通常は、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーなどをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

ステレオイヤホン（別売）やハンドストラップなどを持ってS004を振り回さないでください。傷害・事故や故障・破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

電池フタは所定の開けかた以外で開けないでください。指や爪を傷付けたり、破損の原因になります。

皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
S004で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（パネルKEYリア、電池フタ、側板L、側板R）	PC+ABS樹脂	UV塗装処理
外装ケース（カバーヒンジR、カバーヒンジL、カバーヒンジKEY、カバーヒンジF）	PC+ABS樹脂	不連続蒸着（錫）+UV塗装処理
外装ケース（パネルLCDリア）	PC樹脂	不連続蒸着（錫）+UV塗装処理
外装ケース（ケースKEYフロント、ケースKEYリア、カバーIF、カバーMSD、カバーヒンジスクリュー）	PC樹脂（ガラス入り）	UV塗装処理
内フタ	PC樹脂（ガラス入り）+シリコンゴム	–
透明板（カメラ）	PMMA	ハードコート
透明板（赤外線ポート）	PMMA+PC樹脂	ハードコート
透明板（メインディスプレイ）	PMMA+PC樹脂	ARコート
バンパー（トップ）、バンパー（ボトム）、ボタンキー（番号キー）	ウレタン樹脂	–

使用箇所	使用材料	表面処理
バンパー(ヒンジ)、 バンパー(ヒンジR)、 リング(ヒンジ)	エラストマー樹脂	–
ボタンキー(センターキー)	PC樹脂	アルミ蒸着+UV塗装処理
ボタンキー(クロスコントローラー、ソフトキー)	PC樹脂	UV塗装処理
ボタンキー(サイドキー)	PC+ABS樹脂	UV塗装処理

本体を開くときは、ヒンジ部(つなぎ目)に指を挟まないようにご注意ください。傷害の原因となります。また、本体を閉じるときには指や物(ストラップなど)を挟まないようにご注意ください。LCD(液晶)、レシーバーなどの破損の原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

ステレオイヤホン(別売)をau電話本体に接続し、ゲームや音楽再生、テレビ(ワンセグ)視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと事故の原因となります。

受話口やスピーカー、LCD(液晶ディスプレイ)の吸着物にご注意ください。これらの箇所には磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口などに異物がないかを必ず確かめてください。

テレビ(ワンセグ)視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となります。

Bluetooth®機能は、ローミング先の国によっては、その国のBluetooth®の無線規格に準拠しない可能性があり罰せられることがあります。

■電池パックについて

Li-ion 00

S004の電池パックは、リチウムイオン電池です。

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックの(+)(−)をショートさせないでください。

電池パックをS004本体や充電機器に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分確認してから接続してください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶときや保管するときは、金属片(ネックレスやヘアピン)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

落としたり、踏み付けたり、破損や漏液した電池パックを使用しないでください。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして、失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるのですぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗った後すぐに医師の診断を受けてください。

警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

漏液したり、異臭がするときはすぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

電池パックは防水性能を有しておりません。電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。濡れた電池パックは使用や充電をしないでください。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

■充電用機器について

警告 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。**
必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。共通ACアダプタ02（別売）／AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）／AC Adapter AO（0204PLA）（別売）／AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）／AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）／AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）／AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）／AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）／AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）はAC100VからAC240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定のACアダプタ（別売）やゆるんだコンセント・シガーライタソケットは使用しないでください。

指定の充電用機器（別売）の電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

S004から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

共通DCアダプタ01(別売)はヒューズを使用しています。ヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ(定格250V 1A)と交換してください。発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換については、共通DCアダプタ01(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

お手入れをするときには、指定の充電用機器(別売)のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れすると、感電やショートの原因となります。また、指定の充電用機器(別売)のプラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

充電用機器は防水性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。また、濡れた電池パックを充電しないでください。

共通DCアダプタ01(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

卓上ホルダ(別売)を車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより事故の原因となります。卓上ホルダ(別売)は室内の安定した場所での使用を前提とします。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。S004が外れたり、火災や故障の原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■ステレオイヤホン(別売)について

警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

自転車や自動車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ(ワンセグ)視聴に使用しないでください。安全性を損なう事故の原因となります。

注意 **必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

ゲームや音楽再生、テレビ(ワンセグ)視聴などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

コードをS004本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。コード部を引っ張って抜かないようにしてください。また、コード部を持って本体を吊り上げないでください。端子が破損するおそれがあります。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

接続端子のコネクタはS004本体の接続端子に対して平行に抜き差ししてください。

ステレオイヤホン(別売)などをS004本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

取り扱いについて詳しくは、ステレオイヤホン(別売)の取扱説明書をご参照ください。

取扱上のお願い

■ S004本体、電池パック、充電用機器、au ICカード共通

- S004は防水性能を有しておりますが、S004本体内部に浸水させたり、付属品、オプション品に水をかけたりしないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。
- S004は、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーや電池フタ、内フタをしっかり閉じた状態でIPX5(旧JIS保護等級5)相当、IPX7(旧JIS保護等級7)相当の防水性能を有しておりますが、完全防水というわけではありません。雨の中や水滴がついたままでの電池パックの取り付け/取り外しや、microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバー、電池フタ、内フタの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が侵食する原因となります。また、付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判断した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5〜35℃、湿度35〜85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子・卓上ホルダ用接触端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中やテレビ(ワンセグ)視聴中、EZweb接続中または充電中など、ご使用の状況によってはS004本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

■ S004本体について

- S004本体(電池パックを取り外した背面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 内フタ裏のシールをはがさないでください。シールをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- S004に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- S004に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- S004で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体開閉時やご使用中は、ヒンジ部(つなぎ目)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、外部接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードスロットカバー、外部接続端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、S004内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- テレビ(ワンセグ)利用中は、S004が熱くなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- ディスプレイやキーの表面に爪や固いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。S004本体を閉じたときにキーが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができにくくなることがあります。また、S004本体が損傷するおそれがあります。
- フォト撮影でモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影、テレビ(ワンセグ)、EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトやムービーなどのデータ、着メロなどの音楽データは、メール添付などを利用して個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- このau電話は、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- S004は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となることがあります。
- 明るさセンサを指でふさいだり、明るさセンサの上にシールなどを貼ると、「ディスプレイ照明(M321)」の「明るさ設定」を「自動調節モード」にした場合や、「キー照明(M322)」を「ON」にしても、周囲の明暗に明るさセンサが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、S004本体から外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。)
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 不要な電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。また、電源プラグ部分は充電用機器に収納してください。

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをプラグや卓上ホルダ(別売)に巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、解約などを行って不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードを分解・改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときには、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他の人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法での別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演・興行および展示物などは、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- au電話のカメラ機能を利用して、撮影が許されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。
- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様がS004で撮影・録音したデータの複製・改変・編集などをする場合、個人で楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断でデータを使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像データや音楽データなどを転送することはできません。
- 本製品におけるMPEG-4 Visualスタンダードに準拠した動画機能を使用することは、以下の各項目に該当する場合には認められていますが、それ以外の用途に使用することは禁止されています。
  - お客様が対価を受けることなく、個人的かつ非営利目的で符号化したデータまたは情報を再生すること。
  - 営利事業に従事していない他のお客様が作成し、そのお客様から料金を請求されることなく取得したデータまたは情報を、個人的目的においてのみ符号化するのに利用すること。
  - その他、MPEG LA, L.L.C.から個々に別途許諾された用途に利用すること。

  上記以外で使用する場合には、米国法人MPEG LA.LCC社にお問い合わせください(http://www.mpegla.com参照)。
- 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ microSDメモリカードについて

- 指定品以外のmicroSDメモリカードを使用した場合、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

- microSDメモリカードをS004に挿入していないときは、microSDメモリカードに関する操作はできません。
- S004のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDメモリカードを利用することができません。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。
- microSDメモリカードの端子面に手や金属で触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- microSDメモリカードを曲げたり、折ったり、重いものを載せたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- microSDメモリカードによっては初期化しないと使えないものがあります。S004で初期化してからご使用ください(▶P.101)。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- データの読み込み中、書き込み中には振動や衝撃を与えたり、microSDメモリカードを引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データの消失や故障の原因となります。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- microSDメモリカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- microSDメモリカードに保存したデータは、別のmicroSDメモリカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。
- microSDメモリカードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を削除するだけでなく、物理的に破壊したうえで処分することをおすすめします。microSDメモリカードの保存内容についてはお客様の責任において管理してください。
- S004の電池残量が少ない場合は、microSDメモリカードに保存中に電源が切れ、正常に保存などができなくなる場合があります。データが破損・消失することがありますので、電池残量が十分なときにご利用になることをおすすめします。

■ 音楽／テレビ(ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽やテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン(別売)からの音漏れにご注意ください。

免責事項について

◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
　大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
◎本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本機の記録内容の控え作成のお願い

● ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※控え作成の手段
アドレス帳や、着メロなどの音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはau one My PageやmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、Eメールに添付して送信したり、LISMO Portを利用することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用する場合のお願い

本製品でWi-Fi WINをご利用いただくには、au Wi-Fi WIN カード（別売）が必要です。

周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

・Bluetooth®機能：2.4FH2
変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。与干渉距離は約20m以下です。

・無線LAN機能：2.4DS4/OF4
変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

2.4GHz全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■Bluetooth®についてのお願い

◎ 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
◎ 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■Bluetooth®ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

■無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

◎ 無線LAN機能は日本国内でご使用ください。au電話の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外ではご利用になれません。
◎ 電気製品・AV・OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
◎ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
◎ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
◎ 近くに複数のアクセスポイント（無線LAN親機）が存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■無線LANご使用上の注意

本製品の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

■ Wi-Fi WIN通信時のパケット通信料について

Wi-Fi WIN経由での通信時は、パケット通信料がかかりません。（Wi-Fi WIN接続時には、画面上部に![wifi]が表示され、通信時は点滅します。）ただし、以下のような場合はパケット通信料がかかりますのでご注意ください。

◎ Wi-Fiエリア外で通信した場合（CDMA 1X WIN経由で接続します。）

◎ Wi-Fiエリア内でCDMA 1X WINのネットワークを利用した場合

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

防水のご注意

S004は外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタ、内フタが完全に装着された状態でIPX5(旧JIS保護等級5)※1相当、IPX7(旧JIS保護等級7)※2相当の防水機能を有しております(当社試験方法による)。具体的には、雨(1時間の雨量が20mm未満)の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かにS004を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

❶ 外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーをしっかり閉じ、電池フタおよび内フタは完全に装着した状態にしてください。
- 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手やS004が濡れている状態での外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタ、内フタの開閉は絶対にしないでください。

■外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーの閉じかた

カバーのヒンジを収納してから外部接続端子カバー①、microSDメモリカードスロットカバー②のカバー全体を指の腹で押し込んでください。

その後に③の矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。

❷ 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。

❸ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。

❹ 常温(5℃～35℃)の真水・水道水以外の液体(アルコールなど)に浸けないでください。

❺ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などから本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

石けん／洗剤／入浴剤

海水

温泉

砂／泥

❻ 水中で使用しないでください。

❼ お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

快適にお使いいただくために

・水濡れ後は本体のすき間に水がたまっている場合があります。
　よく振って水を抜いてください。特にヒンジ部と電池フタおよびキー部内の水を抜いてください。（水がたまったまま持ち運ぶと、水が漏れて衣服やかばんの中などを濡らすおそれがあります。また、濡れたままですと、音量が小さくなる場合があります。）
・水抜き後も、内部は濡れています。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
・送話口、受話口に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなる場合は水抜きを行ってください。

■利用シーン別注意事項

『**雨の中**』：雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

・雨とは、「やや強い雨」の場合。（1時間の雨量が20mm未満まで）
・雨がかかっている最中、S004に水滴がついているとき、または手が濡れている状態での外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタ、内フタの開閉は絶対にしないでください。

『**シャワー**』：シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。

・耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

『**洗う**』：やや弱めの水流（6リットル／分未満）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。

・耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
・洗うときは電池フタ、内フタをしっかり閉じた状態で、外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
・洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
・石けん・洗剤など水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

『**お風呂**』：お風呂で使用できます。濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。

・お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
・温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
・ご使用する場所によっては、電波の入りが悪くなることがあります。
・急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本体を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
・ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
・高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
・卓上ホルダ（別売）をお風呂場へ持ち込まないでください。
・テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
・周囲温度 5℃～ 40℃（ただし 36℃～ 40℃はお風呂場などでの一時的利用に限る）、湿度 35%～ 90%の範囲内で使用してください。

『**キッチン**』：キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

・石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
・熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
・コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
・テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

『**プールサイド**』

・テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
・プールの水に浸けたり落下させたりしないでください。
・水中で使用しないでください。故障の原因となります。
・プールの水がかかった場合、やや弱めの水流（6リットル／分未満）で常温（5℃～35℃）の水道水で洗い流してください。
・洗うときは電池フタ、内フタをしっかり閉じた状態で、外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジは使用せず手で洗ってください。

■共通注意事項

- **外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタ、内フタについて**

  外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーはしっかりと閉じ、電池フタ、内フタは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーを開閉したり、電池フタ、内フタを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
  外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、電池フタ、内フタに劣化・破損があるときは、防水機能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

- **海水／洗剤などが付着した場合**

  万一、水以外(海水・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
  やや弱めの水流(6リットル／分未満)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
  汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池フタ、内フタ、外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

- **水に濡れた後は**

  水濡れ後は水抜きをし、内フタを外さないで、S004本体、内フタ周辺と電池フタを乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
  寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。(本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。)
  S004に水滴が付着したまま放置しないでください。キーやヒンジ部は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はS004を振るなどして払い落としてください。(このとき、周囲に注意し、S004を振り落とさないよう十分ご注意ください。)残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。拭き取れなかった水分や隙間にたまった水分が衣服やかばんを濡らす場合がありますのでご注意ください。
  また、送受話口、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

- **ゴムパッキンについて**

  外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー周囲のゴムパッキン、内フタのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。

  外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、内フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  常温(5℃～35℃)の真水・水道水以外の液体(温水や海水、洗剤、薬品、汗など)が付着すると防水性能を維持できなくなる場合があります。
  外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー、内フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。S004本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。
  防水性能を維持するため、外部接続端子カバー、microSDメモリカードスロットカバー部のゴムパッキンと内フタは、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。ゴムパッキン、内フタの交換については、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

- **充電について**

  本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
  付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。

- **防水性能について**

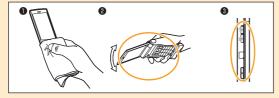
  耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口・シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル／分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。S004はIPX5(旧JIS保護等級5)相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
  S004は水に浮きません。

• **耐熱性について**
熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）は使用しないでください。S004は耐熱設計ではありません。

• **衝撃について**
S004は耐衝撃性能を有していません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話口、送話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。S004本体が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

■水に濡れたときの水抜きについて

S004を水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。下記手順で水抜きを行ってください。

❶ S004本体に付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。
❷ S004をしっかり持ち、図のように矢印の方向に各20回位振ってください。
※ S004を振るときは、周囲の安全を確認し、落とさないようにしっかり握ってください。
❸ サイドキーをタオル・布などでおおい、各キーを2〜3回押します。

❹ S004内部より出てきた水分を乾いた布などで拭き取ってください。
※ 特に受話口部、送話口部、スピーカー部は水が抜けにくいため、布などに押し付けるように下向きにして拭き取ってください。

❺ 電池フタを取り外して、内フタ周辺と電池フタ裏面の水滴を拭き取ってください。拭き取った後に電池フタを取り付けてください。
※ 内フタが濡れている状態では内フタを絶対に開けないでください。

❻ 乾いたタオル・布などを下に敷き、2〜3時間程度常温で放置してください。
※ きちんと水抜きがされていない場合、音が小さくなることがあります。その場合は十分に乾かしてからご使用ください。

■充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

• S004が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
• S004が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダ（別売）に差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
• 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子カバーからの浸水を防ぐため、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをおすすめします。
• 濡れた手で指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダ（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
• 指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダ（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	
[PWR]を押しても電源が入らない	[PWR]を1秒以上長押ししていますか?	▶[PWR]を1秒以上押し続けてください。
	電池パックは充電されていますか?	▶充電してください。
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	▶電池パックを確認してください。
	電池パックの端子が汚れていませんか?	▶電池パックを確認してください。
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか?	▶充電してください。
電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか? ※電池残量が少ない場合、電源を入れると、アニメーションが表示され、しばらくすると画面が消えます。	▶充電してください。
電話がかけられない	電源は入っていますか?	▶[PWR]を1秒以上長押しして電源を入れてください。
	au ICカードが挿入されていますか?	▶au ICカードを挿入してください。
	電話番号が間違っていませんか? (市外局番から入力していますか?)	▶正しい電話番号を市外局番から入力してください。
	電話番号を入力した後、[発信]を押していますか?	▶電話番号を入力した後、[発信]を押してください。
電話がかかってこない	電源は入っていますか?	▶[PWR]を1秒以上長押しして電源を入れてください。
	au ICカードが挿入されていますか?	▶au ICカードを挿入してください。
	電波は十分に届いていますか?	▶電波の届く場所に移動してください。
	サービスエリア外にいませんか?	▶サービスエリア内に移動してください。
	着信転送サービスが設定されていませんか?	▶待受画面で[1][4][2][0][発信]を押して、着信転送サービスを解除してください。

こんなときは	ご確認ください	
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中です。	▶しばらくしてから電話をおかけ直しください。
	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	▶サービスエリア内の電波の届く場所に移動してください。
相手の方の声が聞こえない	受話音量が「Level 1」に設定されていませんか?	▶通話中に を押して受話音量を調節してください。
	受話口を耳でふさいでいませんか?	▶受話口が耳の穴に当たるようにしてください。
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか?	▶待受画面で クリア/メモ を1秒以上長押しして、簡易留守メモをOFFにしてください。 ※マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。
	マナーモードが設定されていませんか?	▶待受画面で マナー を1秒以上長押しして、マナーモードを解除してください。 ※マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」になっているか「オリジナルマナー」の着信音量が「ON」に設定されていると、簡易留守メモがONになります。
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	▶ PWR を10秒以上長押ししてみてください。電源を自動的にOFFした後、もう一度電源ONになります。 ※編集中のデータは消失される可能性がありますが、保存しているデータは消失されません。	

お知らせ

さらに詳しい内容については、以下のauホームページの、auお客さまサポートでご案内しております。

- S004からは：待受画面で E ▶[トップメニュー･検索]▶[auお客さまサポート]▶[オンラインマニュアル]▶[故障診断Q&A]
- パソコンからは：http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのS004本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

お知らせ

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
①保証サービス 注:保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
②修理代金割引サービス 注:水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 (無料)	お客様負担額 5,250円(税込)
③水濡れ・全損時リニューアルサービス 注:水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円(税込)	お客様負担額 10,500円(税込)
④紛失時あんしんサービス 注:盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	**フルサポートコースでご契約のau電話を盗難・紛失した場合**	
	フルサポート解除料 全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円(税込)まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大18,900円(税込)OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円(税込)OFF
⑤電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上(または3年以上)継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、
下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター
紛失・盗難・故障・操作方法について

一般電話からは	0077−7−113(通話料無料)
au電話からは	局番なしの113(通話料無料)
EZwebからは	待受画面で E ▶[トップメニュー・検索]▶[auお客さまサポート]▶[お問い合わせ] ※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

お知らせ

修理代金割引サービス

- 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ・全損時リニューアルサービス

- お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

- 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

- ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)
- 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年〜2年までの間、3年〜4年までの間の計2回(各1個の提供)となります。

無事故ポイントバック

- 「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

ディスプレイ		3.2インチ、最大1,677万色
		480×854ドット(FWVGA)
サブディスプレイ		0.9インチ、単色
		128×36ドット
質量		約145g(電池パック含む)
連続通話時間	国内	約210分
	海外(GSM)	約180分
	海外(CDMA)	約230分:アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港 ※対象国は2010年3月時点
連続待受時間	国内	約260時間
	海外(GSM)	約240時間
	海外(CDMA)	約80時間:アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土 約130時間:ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港 約210時間:ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バミューダ諸島／ベネズエラ ※対象国は2010年3月時点
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約51mm×111mm×18mm

※連続通話時間･連続待受時間は、充電状態･気温などの使用環境･使用場所の電波状態･機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種S004の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W／kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機S004のSARは0.850W／kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
○社団法人電波産業会のホームページ:
http://www.arib-emf.org/index02.html
○auのホームページ:
http://www.au.kddi.com
○ソニー･エリクソン･モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ:
http://www.SonyEricsson.co.jp/product/SAR

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

名前から引く索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

目的から引く索引

インターネットにアクセスする

海外で利用する

確認する

カメラで撮影する

基本操作を覚える

ゲームで遊ぶ

困ったときは

ご利用の準備をする

情報を調べる

設定をする

操作方法を調べる

データや情報を保護する

データを交換する

データを表示／再生する

電話を受ける

電話をかける

登録する

非常時に備える

メールを受け取る

メールを送る

- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません（2010年3月現在）。キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）。

U.S law and international agreements currently prohibit export of device’s browser and security technology to the following countries - Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

NetFront® SMIL Player
NetFront® Sync Client

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- 本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore® 3.0Plusを搭載しています。
  Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.
- QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

  Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。
- 本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
  本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:／メディアコロン仕様を採用しています。
  ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

  本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
  copyright© 1996-2010 ACCESS Co., LTD.
- 本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
  Copyright © 2003-2010 ACCESS CO., LTD.

  本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player v1.3 for KDDIを搭載しています。
  Copyright © 2004-2010 ACCESS CO., LTD.

  本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront® Sync Clientを搭載しています。
  Copyright © 2004-2010 ACCESS CO., LTD.

  ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- 「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
  Copyright © 2006 bitwallet, Inc.
- DBEX™[DiMAGIC Bandwidth Extender]は、DiMAGIC（ダイマジック社）独自の再生帯域拡大技術の商標です。
- Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.
- 本製品にはEZケータイアレンジ機能としてInnoPath Software, Inc.のUI Managerが搭載されています。
  Copyright© 2006 InnoPath Software, Inc. All rights reserved.
- ケータイチェック機能にはCommon Public License（CPL）に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。
  お使いのパソコンから:auホームページ→auオンラインマニュアル（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）→［S004］→［その他］→［ケータイチェックメニュー機能CPLに関して］

- 当製品にはイーソル株式会社のPrFILEが搭載されています。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote. Gracenote CDDB® Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe, Inc. United States Patent 6,304,523.

  Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the "Powered by Gracenote" logo are trademarks of Gracenote.
- BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。

  BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.
- 「PlayNow」はSony Ericsson Mobile Communications ABの商標です。
- 「BRAVIA」、「ブラビア」、「ATRAC」、「POBox」はソニー株式会社の商標または登録商標です。
- 「メディアランチャー」、「Media Launcher」、「エリクル」はソニー·エリクソン·モバイルコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- 「POBox」は株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所とソニー·エリクソン·モバイルコミュニケーションズ株式会社が共同開発した技術です。
- 「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス™」は株式会社ソニー·ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。
- 「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- 「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。
- 「Kitaca」は北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「SUGOCA」は九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「nimoca」は西日本鉄道株式会社の登録商標です。
- 「はやかけん」は福岡市交通局の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- microSDHCロゴはSD-3C,LLCの商標です。
- "Bluetooth"はBluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニー·エリクソン·モバイルコミュニケーションズはライセンスに基づいて使用しています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

★Mobile Phone GSM/GPRS 900/1800/1900

■United States & Canada

THIS PHONE MODEL HAS BEEN CERTIFIED IN COMPLIANCE WITH THE GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

The S004 mobile phones have been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. Your wireless phone is a radio transmitter and receiver. It is designed to not exceed the limits* of exposure to radio frequency (RF) energy set by governmental authorities. These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by international scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a safety margin designed to assure the safety of all individuals, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands. While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves. For more information on SAR, please refer to the safe and efficient use chapter in the User Guide.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.87 W/kg*, and when worn on the body is 0.56 W/kg* for speech and 0.58 W/kg* for data calls. Body worn measurements are made while the phone is in use and worn on the body with a Sony Ericsson accessory supplied with or designated for use with this phone. It is therefore recommended that only Ericsson and Sony Ericsson original accessories be used in conjunction with Sony Ericsson phones.

**Before a phone model is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure*. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this phone model with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various phones, all mobile phones granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this phone model is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea after searching on FCC ID PY7A5880007. Additional information on SAR can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.ctia.org.

* In the United States and Canada, the SAR limit for mobile phones used by the public is 1.6 watts/kilogram (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

** This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.

■Europe

This mobile phone model S004 has been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. These requirements are based on scientific guidelines that include safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands.

While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves.

For more information on SAR, please refer to the safety chapter in the User’s Guide.

SAR data information for residents in countries that have adopted the SAR limit recommended by the International Commission of Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is 2 W/kg averaged over ten (10) gram of tissue (for example European Union, Japan, Brazil and New Zealand):

The highest SAR value for this model phone tested by Sony Ericsson for use at the ear is 0.69 W/kg (10g).

Radio Frequency (RF) exposure and Specific Absorption Rate (SAR)

When your phone or Bluetooth handsfree is turned on, it emits low levels of radio frequency energy. International safety guidelines have been developed through periodic and thorough evaluation of scientific studies. These guidelines establish permitted levels of radio wave exposure. The guidelines include a safety margin designed to assure the safety of all persons and to account for any variations in measurements.

Specific Absorption Rate (SAR) is used to measure radio frequency energy absorbed by the body when using a mobile phone. The SAR value is determined at the highest certified power level in laboratory conditions, but because the phone is designed to use the minimum power necessary to access the chosen network, the actual SAR level can be well below this value. There is no proof of difference in safety based on difference in SAR value.

Products with radio transmitters sold in the US must be certified by the Federal Communications Commission (FCC). When required, tests are performed when the phone is placed at the ear and when worn on the body. For body-worn operation, the phone has been tested when positioned a minimum of 15 mm from the body without any metal parts in the vicinity of the phone or when properly used with an appropriate Sony Ericsson accessory and worn on the body. Use of the phone other than as tested may impact SAR and result in non-compliance with such RF exposure limits.

For more information about SAR and radio frequency exposure go to:
www.sonyericsson.com/health.

Guidelines for Safe and Efficient Use

Please follow these guidelines. Failure to do so might entail a potential health risk or product malfunction. If in doubt as to its proper function, have the product checked by a certified service partner before charging or using it.

Recommendations for care and safe use of our products

- Handle with care and keep in a clean and dust-free place.
- **Warning!** May explode if disposed of in fire.
- Do not expose to liquid or moisture or excess humidity.
- For optimum performance, the product should not be operated in temperatures below +5°C (+41°F) or above +35°C (+95°F). Do not expose the battery to temperatures above +35°C (+95°F).
- Do not expose to flames or lit tobacco products.

- Do not drop, throw or try to bend the product.
- Do not paint or attempt to disassemble or modify the product.

- Consult with authorized medical staff and the instructions of the medical device manufacturer before using the product near pacemakers or other medical devices or equipment.
- Discontinue use of electronic devices or disable the radio transmitting functionality of the device where required or requested to do so.
- Do not use where a potentially explosive atmosphere exists.
- Do not place your product or install wireless equipment in the area above an air bag in a car.
- **Caution**:Cracked or broken displays may create sharp edges or splinters that could be harmful upon contact.
- Do not use the Bluetooth Headset in positions where it is uncomfortable or will be subject to pressure.

Children

Warning! Keep out of the reach of children. Do not allow children to play with mobile phones or accessories. They could hurt themselves or others. Products may contain small parts that could become detached and create a choking hazard.

Power supply (Charger)

Connect the charger to power sources as marked on the product. Do not use outdoors or in damp areas. Do not alter or subject the cord to damage or stress. Unplug the unit before cleaning it. Never alter the plug. When a power supply is connected there is a small drain of power. To avoid this small energy waste, disconnect the power supply when the product is fully charged.

Battery

New or idle batteries can have short-term reduced capacity. Fully charge the battery before initial use. Use for the intended purpose only. Charge the battery in temperatures between +5°C (+41°F) and +35°C (+95°F). Do not put the battery into your mouth. Do not let the battery contacts touch another metal object. Turn off the product before removing the battery. Performance depends on temperatures, signal strength, usage patterns, features selected and voice or data transmissions. Use of an unqualified battery may present a risk of fire, explosion, leakage or other hazard.

Personal medical devices

Mobile phones may affect implanted medical equipment. Reduce risk of interference by keeping a minimum distance of 22cm (8.7 inches) between the phone and the device. Use the phone at your right ear. Do not carry the phone in your breast pocket. Turn off the phone if you suspect interference. For all medical devices, consult a physician and the manufacturer.

Driving

Some vehicle manufactures forbid the use of phones in their vehicles unless a handsfree kit with an external antenna supports the installation. Check with the vehicle manufacturer's representative to be sure that the mobile phone or Bluetooth handsfree will not affect the electronic systems in the vehicle. Full attention should be given to driving at all times and local laws and regulations restricting the use of wireless devices while driving must be observed.

GPS/Location based functions

Some products provide GPS/Location based functions. Location determining functionality is provided "As is" and "With all faults". KDDI/Sony Ericsson does not make any representation or warranty as to the accuracy of such location information.

Use of location-based information by the device may not be uninterrupted or error free and may additionally be dependent on network service availability. Please note that functionality may be reduced or prevented in certain environments such as building interiors or areas adjacent to buildings.

Caution: Do not use GPS functionality in a manner which causes distraction from driving.

Emergency calls

Calls cannot be guaranteed under all conditions. Never rely solely upon mobile phones for essential communication. Calls may not be possible in all areas, on all networks, or when certain network services and/or phone features are used.

Flight mode

Bluetooth and WLAN functionality, if available in the device, can be enabled in Flight mode but may be prohibited onboard aircraft or in other areas where radio transmissions are prohibited. In such environments, please seek proper authorisation before enabling Bluetooth or WLAN functionality even in Flight mode.

Malware

Malware (short for malicious software) is software that can harm the mobile phone or other computers. Malware or harmful applications can include viruses, worms, spyware, and other unwanted programs. While the device does employ security measures to resist such efforts, KDDI/Sony Ericsson does not warrant or represent that the device will be impervious to introduction of malware. You can however reduce the risk of malware attacks by using care when downloading content or accepting applications, refraining from opening or responding to messages from unknown sources, using trustworthy services to access the Internet, and only downloading content to the mobile phone from known, reliable sources.

Accessories

Use only KDDI original accessories. KDDI/Sony Ericsson does not test third-party accessories. Accessories may influence RF exposure, radio performance, loudness, electric safety and other areas. Third-party accessories and parts may pose a risk to your

health or safety or decrease performance.

Disposal of old electrical and electronic equipment

Electronic equipment and batteries should not be included as household waste but should be left at an appropriate collection point for recycling. This helps prevent potential negative consequences for the environment and human health. Check local regulations by contacting your local city office, your household waste disposal service, the shop where you purchased the product or calling a Sony Ericsson call centre. Do not attempt to remove internal batteries. Internal batteries shall be removed only by a waste treatment facility or trained service professional.

Disposing of the battery

Check local regulations or call a Sony Ericsson call centre for information. Never use municipal waste.

Memory Card

If the product comes complete with a removable memory card, it is generally compatible with the handset purchased but may not be compatible with other devices or the capabilities of their memory cards. Check other devices for compatibility before purchase or use. If the product is equipped with a memory card reader, check memory card compatibility before purchase or use.

Memory cards are generally formatted prior to shipping. To reformat the memory card, use a compatible device. Do not use the standard operating system format when formatting the memory card on a PC. For details, refer to the operating instructions of the device or contact customer support.

Warning!

If the device requires an adapter for insertion into the handset or another device, do not insert the card directly without the required adapter.

Precautions on memory card use

- Do not expose the memory card to moisture.
- Do not touch terminal connections with your hand or any metal object.
- Do not strike, bend, or drop the memory card.
- Do not attempt to disassemble or modify the memory card.
- Do not use or store the memory card in humid or corrosive locations or in excessive heat such as a closed car in summer, in direct sunlight or near a heater, etc.
- Do not press or bend the end of the memory card adapter with excessive force.
- Do not let dirt, dust, or foreign objects get into the insert port of any memory card adapter.
- Check you have inserted the memory card correctly.
- Insert the memory card as far as it will go into any memory card adapter needed. The memory card may not operate properly unless fully inserted.
- We recommend that you make a backup copy of important data. We are not responsible for any loss or damage to content you store on the memory card.
- Recorded data may be damaged or lost when you remove the memory card or memory card adapter, turn off the power while formatting, reading or writing data, or use the memory card in locations subject to static electricity or high electrical field

emissions.

Protection of personal information

Erase personal data before disposing of the product. To delete data, perform a master reset. Deleting data from the phone memory does not ensure that it cannot be recovered. KDDI/Sony Ericsson does not warrant against recovery of information and does not assume responsibility for disclosure of any information even after a master reset.

Loudness warning!

Avoid volume levels that may be harmful to your hearing.

FCC Statement for the USA

This device complies with Part 15 of the FCC rules.
Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.
Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and
(2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Declaration of Conformity for CDMA SO004

We, Sony Ericsson Mobile Communications AB of Nya Vattentornet SE-221 88 Lund, Sweden declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type AAH-5880007-BV

and in combination with KDDI AC-charger 02 (0203PQA version C) and Sony Earphone (MDR-E0921SP) to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards EN 301 511:V9.0.2, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 300 440-2:V1.3.1, EN 301 489-3:V1.4.1, EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-17:V2.1.1 and EN 60950-1:2006, following the provisions of Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment Directive 1999/5/EC

Lund, April 2010

CE0682

Signature

Dan Redin,
Corporate Vice President and Head of Development

われわれはR&TTE指令の要求事項を満たしています(1999/5/EC)
We fulfill the requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC)

English Simple Manual(簡易英語版)

Earpiece
Incoming indicator/ Charge indicator
Optical sensor
Main display
Cross controller
Built in TV antenna
Phone book key
Mail key
EZ apps key
EZ key
Clear/Memo key
Send key
Dial keys
Power/End key
Customize key
Microphone
Quick key

Sub-display
Incoming indicator/ Charge indicator
Speaker
Built in antenna
Lens (camera)
Infrared port
Photo light
Camera start indicator
FeliCa mark
Battery pack cover
Battery pack (built-in)
au IC-Card
Built in antenna

microSD memory card slot/cover
Charge terminal
External connecting terminal/cover
Side up key/Manner key
Side down key
Camera key
Strap eyelet

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [PWR] for at least one second.

● **Turning Power Off**

Hold down [PWR] for at least one second.

Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Press [3]. ▶Press [5]. ▶Press [2].

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Press [0].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

From the stand-by screen: Enter the phone number you want to call.
▶Press [Send].
To end a call: Press [PWR].

簡易英語

● **Answering a Call**

When the phone starts ringing, press [call key].

To adjust the earpiece volume during a call: Use [up/down key].

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

From the stand-by screen: Hold down [address book key] for at least one second.

▶Use [up/down key] to select the item you want to edit. ▶Press [center key] (Select).

▶Enter the data. ▶Press [A] (Reg).

● **Recalling an Entry**

From the stand-by screen: Press [address book key] to display the Address Book screen.

▶Use [left/right key] to select the tab for the record you want to recall.

▶Use [up/down key] to select the name of the record.

▶Press [center key] (Detail) to view the record in detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● **Recording a Movie Clip**

From the stand-by screen: Press [center key]. ▶Use [directional key] to select “Camera”.

▶Press [center key] (Select). ▶Select “Movie”. ▶Press [center key] (Select).

▶Press [center key] (Record) to start recording.

▶Press [center key] (Stop) to stop recording.

▶Press [center key] (Save) to store the movie.

Press [address book key] (II) (Pause) during recording to pause recording.

Press [address book key] ([movie] ⇨ [camera]) in the Movie mode to change to the Photo mode.

● **Taking a Snapshot**

From the stand-by screen: Press [center key]. ▶Use [directional key] to select “Camera”.

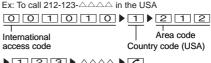
▶Press [center key] (Select). ▶Select “Photo(Wallpaper)”. ▶Press [center key] (Select).

▶Press [center key] (Shoot) to take a snapshot.

▶Press [center key] (Save) to store the photo.

Press [address book key] ([camera] ⇨ [movie]) in the Photo mode to change to the Movie mode.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

Other Handy Features

● **Setting the Manner Mode**

From the stand-by screen: Hold down [マナー key] for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● **Setting the Answer Memo (Voice Recording)**

From the stand-by screen: Hold down [クリア/メモ key] for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Answer Memo.

For inquiries, please contact

au Customer Service Center (General Information)

● If you are calling from a landline phone:

[フリーコール] 0077-7-111 (toll free)

● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

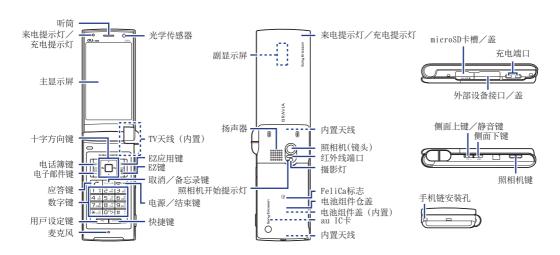
簡易英語

中文简易说明书（簡易中国語版）

S004 au by KDDI

开启或切断电源

● **开启电源**

按住 [PWR] 一秒钟以上。

● **切断电源**

按住 [PWR] 一秒钟以上。

切换到英语显示

从待机画面：按下 ⦿ 。▶按下 [3] 。▶按下 [5] 。▶按下 [2] 。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

从待机画面：按下 ⦿ 。▶按下 [0] 。

拨打和接听电话

● **拨打电话**

从待机画面：输入您想要拨打的电话号码。▶按下 [📞] 。

结束通话：按下 [PWR] 。

● **接听电话**

在电话铃声响起时，按下[通话键]。

调整听筒音量：使用[上下键]。

保存和查看电话簿内的名单

● **保存名单**

从待机画面：按住[电话簿键]一秒钟以上。

▶使用[上下键]选择您想要编辑的项目。▶按下●〔選択〕(选择)。

▶输入数据。▶按下[A]〔登録〕(注册)。

● **查看名单**

从待机画面：按下[电话簿键]显示按平假名行搜索屏幕。

▶使用[左右键]选择您查找的记录的平假名和英语行。

▶使用[上下键]选择记录的名字。

▶按下●〔詳細〕(详细)查看记录的详细内容。

使用照相机（动画和快照）

● **拍摄动画**

从待机画面：按下●。▶使用[方向键]选择"カメラ"(照相机)。▶按下●〔選択〕(选择)。▶选择"ムービー"(动画)。▶按下●〔選択〕(选择)。

▶按下●〔録画〕(拍摄)开始拍摄。

▶按下●〔停止〕(结束)停止拍摄。

▶按下●〔保存〕(保存)储存动画。

在拍摄过程中，按下[电话簿键](II)(暂停)暂停拍摄。

在动画模式，按下[电话簿键]([动画]⇒[照片])可以切换到照片模式。

● **拍摄快照**

从待机画面：按下●。▶使用[方向键]选择"カメラ"(照相机)。▶按下●〔選択〕(选择)。▶选择"フォト(壁紙モード)"(照片壁紙模式)。▶按下●〔選択〕(选择)。

▶按下●〔撮影〕(拍摄)拍摄快照。

▶按下●〔保存〕(保存)储存照片。

在照片模式，按下[电话簿键]([照片]⇒[动画])可以切换到动画模式。

拨打国际长途电话

举例：想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

其他手机功能

● **设置静音模式**

从待机画面：按住[マナー键]一秒钟以上。

想要取消静音模式，则重复上述步骤。

● **设置语音备忘录(语音记录)**

从待机画面：按住[クリア/メモ键]一秒钟以上。

想要取消语音备忘录，则重复上述步骤。

如需咨询，请联系

au客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话：[免费电话] 0077-7-111(免费)

● 从au手机上请拨打电话：157(免费)

お客様各位

このたびは、S004をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書におきまして、以下のとおりお詫びと訂正をさせていただきます。

該当ページ：27ページ
誤：⑯ サイドキー操作無効中
正：（削除）

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

新しいケータイを買った!!

使い終わったケータイと取扱説明書は大切な資源。リサイクル回収に出そう！

古いケータイと取説どーしよう？

1

回収しています

auショップへ持って行こう！

リサイクルお願いしま～す！

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

2

原材料ごとに再資源化されて新しい商品として店頭へ！

このケータイい～な～

取説も生まれかわるよ！

3

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号 auお客様センター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）

0120-977-699（沖縄）

EZwebからは

アクセス方法 EZ▶トップメニュー・検索▶auお客さまサポート▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

なるほど! au

みんなでつくる、auQ&Aサイト

アクセス方法 EZ▶トップメニュー・検索▶auお客さまサポート▶みんなでQ&A「なるほど! au」

バーコード（QRコード）を読み取ってなるほど! auにアクセス
※別途パケット通信料がかかります。

LISMO Portのダウンロードについて

パソコンでLISMOをご利用いただくために必要なソフトウェア「LISMO Port」と「USBドライバ」は、auホームページよりダウンロードいただけます。

パソコンから：http://www.au.kddi.com/music/dl3

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIではこのマークのあるauショップで回収した紙資源を、製紙会社と協力し国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されております。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアルへのアクセスはこちら
EZweb版 auオンラインマニュアルは通信料無料でご利用いただけます。

1240-0147.2

2010年5月第2版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社